4-8. 子育て支援施設

(1) 対象施設一覧

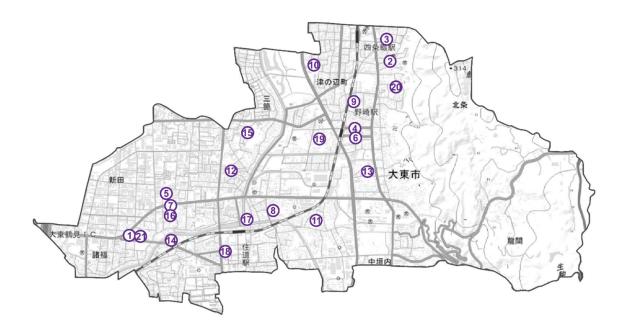
	施設名称	現在の 運営主体	棟名	構造	延床面積 (㎡)	建築年	築年数
			5号棟	W	11.00	1983	38
			4号棟	W	8.00	1983	38
8-1	諸福幼稚園	直営	6号棟	S	6.00	1993	28
0-1	日刊日本月7世 25	造名	7号棟	S	3.00	1993	28
			1号棟	RC	748.00	1972	49
			3号棟	S	30.00	1984	37
			3号棟	RC	771.00	1973	48
8-2	北条幼稚園	直営	4号棟	S	21.00	1973	48
			5号棟	S	6.00	1993	28
8-3	北条保育所	直営	_	RC	1,508.10	1962	59
8-4	野崎保育所	直営	_	RC	959.61	1967	54
8-5	南郷保育所	直営	_	S	1,497.79	1967	54
8-6	四条子育て支援センター	直営	_	LS	170.86	2002	19
8-7	南郷子育て支援センター	指定管理者	_	LS	325.62	1999	22
8-8	キッズプラザ	指定管理者	_	RC	1,160.60	1980	41
8-9	子ども発達支援センター(いいもりぷらざ)	直営	南館	RC	3,445.23	1975	46
8-10	四条北小放課後児童クラブ	指定管理者	_	I	-	ı	_
8-11	泉小放課後児童クラブ	指定管理者	_	ı	-	ı	_
8-12	氷野小放課後児童クラブ	指定管理者	_	1	_	ı	_
8-13	四条小放課後児童クラブ	指定管理者	_	I	-	ı	_
8-14	灰塚小放課後児童クラブ	指定管理者	灰塚小児童クラブ	LS	220.00	ı	_
8-15	三箇小放課後児童クラブ	指定管理者	三箇小児童クラブ	LS	155.27	ı	_
8-16	南郷小放課後児童クラブ	指定管理者	南郷小児童クラブ	LS	230.67	ı	_
8-17	住道北小放課後児童クラブ	指定管理者	_	ı	_	ı	_
8-18	住道南小放課後児童クラブ	指定管理者	_	ı	_	_	_
8-19	深野小放課後児童クラブ	指定管理者	_	ı	_	-	_
8-20	北条小放課後児童クラブ	指定管理者	_	_	_	_	_
8-21	諸福小放課後児童クラブ	指定管理者	_	LS	262.44	1	_

※構造: SRC: 鉄骨鉄筋コンクリート造、RC: 鉄筋コンクリート造、S: 鉄骨造、LS: 軽量鉄骨造、CB: コンクリートブロック造、W: 木造

(2)位置図

No.	施設名
1	諸福幼稚園
2	北条幼稚園
3	北条保育所
4	野崎保育所
5	南郷保育所
6	四条子育て支援センター
7	南郷子育て支援センター
8	キッズプラザ
9	子ども発達支援センター(いいもりぷらざ)
10	四条北小放課後児童クラブ

No.	施設名
11	泉小放課後児童クラブ
12	氷野小放課後児童クラブ
13	四条小放課後児童クラブ
14	灰塚小放課後児童クラブ
15	三箇小放課後児童クラブ
16	南郷小放課後児童クラブ
17	住道北小放課後児童クラブ
18	住道南小放課後児童クラブ
19	深野小放課後児童クラブ
20	北条小放課後児童クラブ
21	諸福小放課後児童クラブ



(3) 個別施設について

1)諸福幼稚園

① 施設概要

施設名					諸福幼稚	性園 No. 8-1						8-1		
施設分類			子育て	支援施設	Ĭ,	€営	形態			直	営			
所在地			諸福1	丁目2番1		地区	(中	学校区)			諸福中	学校	区	
所管部			福祉・	子ども部			所管	言課		子	も室 保	育幼	稚園	lG
都市計画区域			市街	化区域		月	服金	地域	Ŝ	第二種	重中高層	住居	専用	地域
土地合計面積			2,7	'10㎡		Ē.	折有	区分	土地		市	建	物	市
来客駐車台数	来图	字用 -	- AH	施設との合築	有無	無		_						
木合紅半口奴	うち車	椅子 -	- 10	別心政との口来	具体的内容	_ '								
棟名		構造	階層	延床面積	建築年	Ŧ	耐	震診断	耐震改修		耐震工	事		
11/4/11		伸起 泊度		(m²)	(西暦	i)	%1		の必要		の必要	性	闸与	
5号棟		W	1	11.00	1983	対象外		不要		不要		_		
4号棟		W	1	8.00	1983	対象外		付象外	不要不要			_		
6号棟		S	1	6.00	1993	3	Ż	付象外	不要 イ		不要			-
7号棟		S	1	3.00	1993	3	Ż	付象外	不要		不要			-
1号棟		RC	2	748.00	1972	2		対象	不要		不要			_
3号棟	3号棟 S 1		30.00	1984	4	Ż	付象外	不要		不要			-	
施設立地リスク(ハザードエリア 浸水想定区域指定状況					状況	有		浸水想定	€0.5~1.0)m未	満	•		
立地有無)の状況 土砂				沙沙害区域指定	状況	無		_						
避難所等の指定有無無				_										

※1:耐震改修促進法に基づ、耐震診断の対象有無 <大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア)現況把握

8-1	棟名		現況評価	
	,,,,	築年数	38年	
			A 施設の使用に支障がない	35/39
		劣化状況	B 軽微な不具合が散見される	4/39
	5号棟		C 深刻な不具合がある。	0/39
			MV	-
		バリアフリー	スロープ	_
			IV^*-ター	_
			出入口自動ドア	_
		築年数	38年	
	4号棟		A 施設の使用に支障がない	35/39
			B 軽微な不具合が散見される	4/39
諸福幼稚園			C 深刻な不具合がある。	0/39
田田均江区			トイレ	_
		バリアフリー	スロープ	_
		7(9) 29	Iレベーター	_
			出入口自動ドア	_
		築年数	28年	
			A 施設の使用に支障がない	35/39
		劣化状況	B 軽微な不具合が散見される	4/39
	6号棟		C 深刻な不具合がある。	0/39
			トイレ	_
		バリアフリー	スロープ	_
		ハッアンツー	Iレベ-ター	-
			出入口自動ドア	_

8-1	棟名		現況評価	
		築年数	28年	
			A 施設の使用に支障がない	35/39
		劣化状況	B 軽微な不具合が散見される	4/39
	7号棟		C 深刻な不具合がある。	0/39
	/ 与休		MV	_
		バリアフリー	スロープ	_
		7.97.29-	Iレベーター	_
			出入口自動ドア	-
		築年数	49年	
	1号棟	劣化状況	A 施設の使用に支障がない	35/39
			B 軽微な不具合が散見される	4/39
諸福幼稚園			C 深刻な不具合がある。	0/39
旧田均州区区		バリアフリー	トイレ	_
			スロープ	-
			Iレベ-タ-	-
			出入口自動ドア	_
		築年数	37年	
			A 施設の使用に支障がない	35/39
		劣化状況	B 軽微な不具合が散見される	4/39
	3号棟		C 深刻な不具合がある。	0/39
	3 - 3 1/4		トイレ	_
		バリアフリー	スロープ	-
		ハッテンリー	Iレベーター	_
			出入口自動ドア	_

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成)参照

8-1	棟名		評価結果							
		評価項目	評価点	評価の考え方						
		築年数	4点:供用開始後15年以内 3点:供用開始後16年以上30年以内 2点:供用開始後31年以上45年以内 1点:供用開始後46年以上							
諸福幼稚園	5号棟	劣化状況	4	4点:ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点:半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点:一部の部位で深刻な不具合がある 1点:3評価及び2評価のいずれにも該当する						
		バリアフリー	ı	4点:4項目(又は3項目)すべて対応済 3点:4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点:4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点:4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応						
		平均点	3.00	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均						
	建物性能ランク		В	A:適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B:施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C:優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)						

8-1	棟名			評価結果
		評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	2	4点:供用開始後15年以内 3点:供用開始後16年以上30年以内 2点:供用開始後31年以上45年以内 1点:供用開始後46年以上
	4号棟	劣化状況	4	4点:ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点:半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点:一部の部位で深刻な不具合がある 1点:3評価及び2評価のいずれにも該当する
		バリアフリー	-	4点:4項目(又は3項目)すべて対応済 3点:4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点:4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点:4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応
		平均点	3.00	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
	建物性	能ランク	В	A:適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B:施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C:優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)
		評価項目	評価点	評価の考え方
	6 号棟	築年数	3	4点:供用開始後15年以内 3点:供用開始後16年以上30年以内 2点:供用開始後31年以上45年以内 1点:供用開始後46年以上
諸福幼稚園		劣化状況	4	4点:ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点:半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点:一部の部位で深刻な不具合がある 1点:3評価及び2評価のいずれにも該当する
		バリアフリー	_	4点: 4項目(又は3項目) すべて対応済 3点: 4項目(又は3項目) 中、1項目のみ未対応 2点: 4項目(又は3項目) 中、2項目未対応 1点: 4項目(又は3項目) 中、3項目以上未対応
		平均点	3.50	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
	建物性		A	A:適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B:施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C:優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)
		評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	3	4点:供用開始後15年以内 3点:供用開始後16年以上30年以内 2点:供用開始後31年以上45年以内 1点:供用開始後46年以上
	7号棟	劣化状況	4	4点:ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点:半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点:一部の部位で深刻な不具合がある 1点:3評価及び2評価のいずれにも該当する
		バリアフリー	_	4点:4項目(又は3項目)すべて対応済 3点:4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点:4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点:4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応
		平均点	3.50	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
	建物性		А	A:適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B:施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C:優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)

8-1	棟名	評価結果						
		評価項目	評価点	評価の考え方				
		築年数	1	4点:供用開始後15年以内 3点:供用開始後16年以上30年以内 2点:供用開始後31年以上45年以内 1点:供用開始後46年以上				
	1号棟	劣化状況	4	4点:ほどんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点:半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点:一部の部位で深刻な不具合がある 1点:3評価及び2評価のいずれにも該当する				
		バリアフリー	_	4点:4項目(又は3項目)すべて対応済 3点:4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点:4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点:4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応				
		平均点	2.50	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均				
=# <i>\range</i>	建物性能ランク		В	A:適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える B:施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C:優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)				
諸福幼稚園		評価項目	評価点	評価の考え方				
		築年数	2	4点:供用開始後15年以内 3点:供用開始後16年以上30年以内 2点:供用開始後31年以上45年以内 1点:供用開始後46年以上				
	3号棟	劣化状況	4	4点:ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点:半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点:一部の部位で深刻な不具合がある 1点:3評価及び2評価のいずれにも該当する				
		バリアフリー	-	4点:4項目(又は3項目)すべて対応済 3点:4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点:4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点:4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応				
		平均点	3.00	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均				
	建物性能ランク		В	A:適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B:施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C:優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)				

8-1	立地	状況		
			指定なし	_
		浸水想定区域	0.5m未満	_
		一 浸水总定区域 指定状況	0.5~1.0m未満	0
	施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況	拍上扒爪	1.0~2.0m未満	_
			2.0m以上	_
諸福幼稚園		土砂災害区域	指定なし	0
百十田 <i>4</i> 月7日24		1 工设灾害区域 指定状況	イエローゾーン	-
		1日足1人/儿	レッドゾーン	_
			指定避難所	_
	避難所等指定状況		福祉避難所	-
	世報/// 守相足1////		一時避難場所	_
			広域避難場所	_

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No. 施設名称		利用指	標		利用状況		備考
INO.	心 成石孙		単位	2017年度	2018年度	2019年度	1111/5
R_ 1	諸福幼稚園	在園児数	ı	86	75	64	
0-1	6日7日4月7日28	江陸川山安久		(1.00)	(0.87)	(0.85)	

※利用状況における記載

・数値()書き:前年比・網掛け:赤=前年より増加、青=前年より減少

イ)過去3年間の施設管理コスト(維持管理費・運営費)及び施設利用料金収入 の状況

			収入		支出							
No	施設名称	年度	利用料 ・ 使用料	目的外使用料	光熱水費	施設 修繕料	指定 管理者 委託料	委託料	賃借料 (土地)	その他 負担金 (共益費・ 積立金)		
		2017年度	8,091	0	1,091	408	0	7,053	0	0		
8-1	諸福幼稚園	2018年度	7,967	0	993	438	0	9,910	0	0		
		2019年度	3,759	0	1,061	762	0	9,940	0	0		

※諸福幼 稚園・北条 幼稚園の合 計額

北条幼 稚園の合 計額

※諸福

幼稚園・

※大東市歳入歳出決算書、各所管課作成の調査票を基に作成

8 – 1		諸福幼稚園【1号棟】										
7 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1	建物性	能ランク	В									
建物性能 の現況	建設から49	設から49年が経過していますが、ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況です。										
性質等に応じ た状況		過去3年間の利用状況は減少傾向にあります。 維持管理・運営費は増加傾向です。										
	R3	R3 R4 R5 R6 R7 R8 R9 R10 R11 R12										
	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030		
実施計画 ※大規模改修等検討 目安:築20年、築40		築50年 経過										
年 ※建替検討目安:築 50年	・2022年に	を施設は、浸							行う必要がる時には、施記			

2) 北条幼稚園

① 施設概要

施設名					北条幼科	隹園						No).	8-2
施設分類			子育で	支援施設		運	運営形態 直営					営		
所在地			北条5丁	目6番52		地区(中学校区)								
所管部		福祉・子ども部						言課		子	ども室 保	育幼	稚園	lG
都市計画区域			市街	化区域		用	途	地域	į	第一	種中高層	住居	専用	地域
土地合計面積		2,225㎡					有	区分	土地		市	建物	物	市
来客駐車台数	来客	用 -	- 41	施設との合築	無		ı							
木合紅半口奴	うち車を	椅子 -	- 16	心政との口来	他設との音楽 _{具体的内容}									
棟名		構造	階層	延床面積	建築年	¥ i	耐	震診断	耐震改	似	耐震工	事		備考
1木1口		併但	四/百	(m³)	(西暦	§) ×1		则是以廖		の必要	性		1/H1 ² 5	
3号棟		RC	2	771.00	1973	3		対象	不要		不要			_
4号棟		S	1	21.00	1973	3	- :	対象	必要		不要		<u> </u>	
5号棟		S	1	6.00	6.00 1993		3 対象外		不要		不要			_
施設立地リスク(ハザー	ドエリア	浸水	(想定区域指定	無		_	•		•				
立地有無)	の状況	兄	土砂災害区域指定状況			有		土砂災害	ミイエローソ	ブーン				
避難所等の指	旨定有	無	無	_	•	·			•		•	•		

※1:耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無 <大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア)現況把握

8-2	棟名		現況評価	
		築年数	48年	
			A 施設の使用に支障がない	39/39
		劣化状況	B 軽微な不具合が散見される	0/39
	3号棟		C 深刻な不具合がある。	0/39
	3 5 1		トイレ	_
		バリアフリー	スロープ	_
		7,37,33	Iレベーター	-
			出入口自動ドア	_
		築年数	48年	
	4 号棟		A 施設の使用に支障がない	39/39
		劣化状況	B 軽微な不具合が散見される	0/39
北条幼稚園			C 深刻な不具合がある。	0/39
15/14/2/12		1 // 11 // /11 — 1	MU	_
			スロープ	_
			Iレベーター	-
			出入口自動ドア	_
		築年数	28年	
		ds distant	A 施設の使用に支障がない	39/39
		劣化状況	B 軽微な不具合が散見される	0/39
	5 号棟		C 深刻な不具合がある。	0/39
	- 30		MU	-
		バリアフリー	スロープ	_
			Iレベーター	_
			出入口自動ドア 詳細は別済姿数「タ焼きのの少化は辺証体	- /

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成)参照

棟名	評価項目		評価結果
		評価点	評価の考え方
	築年数	1	4点:供用開始後15年以内 3点:供用開始後16年以上30年以内 2点:供用開始後31年以上45年以内 1点:供用開始後46年以上
3号棟	劣化状況	4	4点:ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点:半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点:一部の部位で深刻な不具合がある 1点:3評価及び2評価のいずれにも該当する
	バリアフリー	-	4点: 4項目(又は3項目) すべて対応済 3点: 4項目(又は3項目) 中、1項目のみ未対応 2点: 4項目(又は3項目) 中、2項目未対応 1点: 4項目(又は3項目) 中、3項目以上未対応
·	平均点	2.50	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
		В	A:適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B:施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C:優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)
	評価項目	評価点	評価の考え方
	築年数	1	4点:供用開始後15年以内 3点:供用開始後16年以上30年以内 2点:供用開始後31年以上45年以内 1点:供用開始後46年以上
4号棟	劣化状況	4	4点:ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点:半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点:一部の部位で深刻な不具合がある 1点:3評価及び2評価のいずれにも該当する
	バリアフリー	-	4点:4項目(又は3項目) すべて対応済 3点:4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点:4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点:4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応
	平均点	2.50	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
建物性的	能ランク	В	A:適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B:施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C:優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)
	評価項目	評価点	評価の考え方
	築年数	3	4点:供用開始後15年以内 3点:供用開始後16年以上30年以内 2点:供用開始後31年以上45年以内 1点:供用開始後46年以上
5号棟	劣化状況	4	4点:ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点:半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点:一部の部位で深刻な不具合がある 1点:3評価及び2評価のいずれにも該当する
	バリアフリー	-	4点: 4項目 (又は3項目) すべて対応済 3点: 4項目 (又は3項目) 中、1項目のみ未対応 2点: 4項目 (又は3項目) 中、2項目未対応 1点: 4項目 (又は3項目) 中、3項目以上未対応
	平均点	3.50	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
建物性能		А	A:適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B:施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C:優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)
	建物性能 建物性能 建物性能	3号棟	3号棟 第化状況 は

8-2	立地	!状況		
			指定なし	0
		 浸水想定区域	0.5m未満	_
		及水总定区域 指定状況	0.5~1.0m未満	_
	施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況	16 JE 1/\"L	1.0~2.0m未満	_
	旭設立地ググ(バリードエグ)立地有無)の1人ル		2.0m以上	_
北条幼稚園		土砂災害区域	指定なし	_
10未40/性图		指定状況	イエローゾーン	0
		1日足1八//1	レッドゾーン	_
			指定避難所	_
	避難所等指定状況		福祉避難所	_
	世報/// 守相足1人///		一時避難場所	_
			広域避難場所	_

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No	No. 施設名称		利用指標		利用状況		備考
INO.	旭政石孙		単位	2017年度	2018年度	2019年度	1佣与
8_2	北条幼稚園	在園児数	,	46	51	49	
0-2	10/A/J/1E/E	正四儿奴		(1.00)	(1.11)	(0.96)	

※利用状況における記載

・数値()書き:前年比・網掛け:赤=前年より増加、青=前年より減少

イ)過去3年間の施設管理コスト(維持管理費・運営費)及び施設利用料金収入 の状況

			収入		支出						
No	施設名称	年度	利用料 ・ 使用料	目的外使用料	光熱水費	施設 修繕料	指定 管理者 委託料	委託料	賃借料 (土地)	その他 負担金 (共益費・ 積立金)	
		2017年度	8,091	0	813	390	0	7,053	0	0	
8-2	北条幼稚園	2018年度	7,967	0	810	489	0	9,910	0	0	
		2019年度	3,759	0	747	227	0	9,940	0	0	

※諸福幼 稚園・北条 幼稚園の合

計額

※諸福 幼稚園・

幼稚園· 北条幼

稚園の合 計額

8 – 2		北条幼稚園【3号棟】										
7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	建物性	能ランク	В									
建物性能 の現況	建設から48	3年が経過し	ていますが、	ほとんどの部	位において旅	一設の使用に	支障がない	状況です。				
性質等に応じ た状況		過去3年間の利用状況は概ね横ばいです。 推持管理・運営費は増加傾向です。										
	R3	R3 R4 R5 R6 R7 R8 R9 R10 R11 R12										
	2021 2022 2023 2024 2025 2026 2027 2028 2029 203									2030		
実施計画 ※大規模改修等検討 目安:築20年、築40			築50年 経過									
年 ※建替検討目安:築 50年	・2023年に	変施設は、土	年を経過する -砂災害区均									

3) 北条保育所

① 施設概要

施設名				北条保育	所				No.	8-3	
施設分類		子育"	て支援施設		運	営形態	形態 直営				
所在地		北条	3丁目9番8		地区(中学校区)	北条中	学校区			
所管部		福祉	・子ども部		所	f管課		具育幼稚園G			
都市計画区域		市征	5化区域		用	途地域	ĝ	用地域			
土地合計面積		2	.371m๋		所:	有区分	土地	市	建物	市	
来客駐車台数	来客用	-	他施設との合築	有無	無	_					
不合紅半口奴	うち車椅子		心心或との口来	具体的内容	_						
棟名	構造	階層	延床面積	建築年	i ≢	耐震診断	耐震改	₆ 耐震工	事	備考	
1米位	件に		(m²)	(西暦	i)	%1		の必要	性	1佣与	
_	RC	2	1508.10	1962	2	2 対象 不要 7		不要	!	-	
施設立地リスク(ハザードエリ	ア 浸	水想定区域指定	1状況	有	浸水想定	E0.5m未	満	•		
立地有無)	の状況	土	砂災害区域指定		有	土砂災害	ミイエローゾ	ーン			
避難所等の指	定有無	無	_			•	•		•		

※1:耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無

<大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア)現況把握

8-3	棟名		現況評価				
		築年数	59年				
			A 施設の使用に支障がない	6/28			
		劣化状況	B 軽微な不具合が散見される	21/28			
北条保育所	-		C 深刻な不具合がある。	1/28			
11未休月71			トイレ	-			
		バリアフリー	スロープ	_			
		ハリアフリー	Iレベーター	_			
			出入口自動ドア	_			

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成)参照

8-3	棟名			評価結果
		評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	4点:供用開始後15年以内 3点:供用開始後16年以上30年以内 2点:供用開始後31年以上45年以内 1点:供用開始後46年以上	
北条保育所	北条保育所	劣化状況	1	4点:ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点:半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点:一部の部位で深刻な不具合がある 1点:3評価及び2評価のいずれにも該当する
		バリアフリー	ı	4点:4項目(又は3項目)すべて対応済 3点:4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点:4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点:4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応
		平均点	1.00	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
	建物性能		С	A:適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B:施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C:優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)

8-3	立地	!状況		
			指定なし	_
		 浸水想定区域	0.5m未満	0
		及水总定区域 指定状況	0.5~1.0m未満	_
	施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況	1日足1人/儿	1.0~2.0m未満	_
	旭設立地ググ(バリードエグ)立地有無)の1人ル		2.0m以上	_
北条保育所		土砂災害区域	指定なし	_
10本体月/71		指定状況	イエローゾーン	0
		1日足1八//1	レッドゾーン	_
			指定避難所	_
	避難所等指定状況		福祉避難所	_
	世 郑 州寺相足1人/儿		一時避難場所	_
		広域避難場所	_	

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No.	施設名称	利用指標			利用状況		備考
INO.	旭政石孙		単位	2017年度	2018年度	2019年度	1佣与
8_3	北条保育所	在園児数	Y	92	87	88	
	10.4.4.1.11	工图几数		(1.00)	(0.95)	(1.01)	

※利用状況における記載

・数値()書き:前年比・網掛け:赤=前年より増加、青=前年より減少

イ)過去3年間の施設管理コスト(維持管理費・運営費)及び施設利用料金収入 の状況

			収入		支出							
No	施設名称	年度	利用料 ・ 使用料	目的外使用料	光熱水費	施設 修繕料	指定 管理者 委託料	委託料	賃借料 (土地)	その他 負担金 (共益費・ 積立金)		
		2017年度	66,617	6	3,919	155	0	7,621	0	0		
8-3	北条保育所	2018年度	67,523	7	4,043	3,534	0	7,621	0	0		
		2019年度	45,818	15	4,191	1,344	0	9,418	0	0		

 ※北条・野
 ※北条・

 崎·南郷保 条・野
 野崎·南

 育所の合計 崎·南
 郷保育

 所の合計
 額

 計額
 額

8 – 3					北条保育	所【園舎】					
7+467.44-65.	建物性	能ランク	С								
建物性能の現況		9年が経過し Eじています。		の半数以上	の部位で軽	微な不具合	が散見され	ることに加え	、一部の部位	立で深刻な	
性質等に応じ た状況		去3年間の利用状況は概ね横ばいです。 寺管理・運営費は減少傾向です。									
	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	
	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	
実施計画 ※大規模改修等検討	築59年 経過 	建物劣化4 具合が生じ	建物劣化状況として、全体にわたり不不具合が生じ、一部の部位で深刻な不 具合が生じている(評価1)ため、今後、優先的に対応策の検討が必要								
※八水(成以下等代的 目安:築20年、築40 年 ※建替検討目安:築 50年	・2021年に ・また、建物 今後、優先 ・なお、当該	7劣化状況と 的に対応策 な施設は、浸	して、全体に の検討を行 水想定区域	う必要があり	合が生じ、-)ます。 満) 及び土	一部の部位で	深刻な不具	具合が生じて	ます。 こいる (評価 Z地するため		

4) 野崎保育所

① 施設概要

施設名					野崎保育	所				No.	8-4	
施設分類			子育てえ	を接施設		運	営形態		直	営		
所在地			野崎1丁	目6番35	地区(中学校区) 四条				四条中	中学校区		
所管部			福祉・-	子ども部		所管課子ども室が				保育幼稚園G		
都市計画区域			市街	比区域		用途地域第二種中高層住居専用地				7用地域		
土地合計面積			2,40	52m²		所	有区分	土地	市	建物	市	
来客駐車台数	来客	用 -	- (H1-	施設との合築	有無	無	_				·	
木合紅半口奴	うち車格	奇子 -	- 1E	地域との古来	具体的内容	-						
棟名		構造	階層	延床面積	建築年	∓ i	耐震診断	耐震改	M震工	事	備考	
1米位		件但	四省	(㎡)	(西暦)	%1	删洗以	の必要	性	1冊~5	
_		RC	2	959.61	1967	7	対象	不要	不要	7	-	
施設立地リスク(ん	(ザードエリア 浸水想定区域指定状況				状況	有	浸水想定	È0.5∼1.	0m未満			
立地有無)	也有無)の状況 土砂災害区域指定状況				状況	無						
避難所等の指	避難所等の指定有無			_	•		•	•	•			

※1:耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無

<大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア)現況把握

8-4	棟名		現況評価	
		築年数	54年	
			A 施設の使用に支障がない	31/39
		劣化状況	B 軽微な不具合が散見される	8/39
野崎保育所			C 深刻な不具合がある。	0/39
到"阿休月71	_		トイレ	_
		バリアフリー	スロープ	_
		ハリアフリー	Iレベーター	_
			出入口自動ドア	_

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成)参照

8-4	棟名			評価結果
		評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	1	4点:供用開始後15年以内 3点:供用開始後16年以上30年以内 2点:供用開始後31年以上45年以内 1点:供用開始後46年以上
野崎保育所	-	劣化状況	4	4点:ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点:半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点:一部の部位で深刻な不具合がある 1点:3評価及び2評価のいずれにも該当する
		バリアフリー	_	4点:4項目(又は3項目)すべて対応済 3点:4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点:4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点:4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応
		平均点	2.50	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
	建物性			A:適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B:施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C:優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)

8-4	立地	!状況		
			指定なし	_
		 浸水想定区域	0.5m未満	_
		上 人名 指定状況	0.5~1.0m未満	0
	施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況	1HJC1/\//L	1.0~2.0m未満	_
	旭設立地が、バリードエグが立地有無)の1人加		2.0m以上	_
野崎保育所		 土砂災害区域	指定なし	0
打啊休月川		指定状況	イエローゾーン	_
		1日足1八川	レッドゾーン	_
			指定避難所	_
	避難所等指定状況		福祉避難所	_
	世報/// 守相足1人///		一時避難場所	-
			広域避難場所	_

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No.	施設名称	利用指標			利用状況		備考
INO.	心政心外		単位	2017年度	2018年度	2019年度	1佣与
8-4	野崎保育所	在園児数	Y	101	108	93	
U	지어지만	工型儿奴		(1.00)	(1.07)	(0.86)	

※利用状況における記載

・数値()書き:前年比・網掛け:赤=前年より増加、青=前年より減少

イ)過去3年間の施設管理コスト(維持管理費・運営費)及び施設利用料金収入 の状況

			収入		支出							
No	施設名称	年度	利用料 ・ 使用料	目的外使用料	光熱水費	施設 修繕料	指定 管理者 委託料	委託料	賃借料 (土地)	その他 負担金 (共益費・ 積立金)		
		2017年度	66,617	6	4,820	3,609	0	7,621	0	0		
8-4	野崎保育所	2018年度	67,523	7	4,858	10,052	0	7,621	0	0		
		2019年度	45,818	15	4,581	685	0	9,418	0	0		

 ※北条・野
 ※北条・

 崎・南郷保 条・野
 野崎・南

 育所の合計 崎・南
 郷保育

 所の合計
 額

計額

8 – 4					野崎保育	所【園舎】						
7711-111-11-11	建物性	能ランク	В									
建物性能 の現況	建設から54	1年が経過し	ていますが、	ほとんどの部	位において旅	酸の使用に	支障がない	状況です。				
性質等に応じ た状況		53年間の利用状況は減少傾向にあります。 持管理・運営費は減少傾向です。										
	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12		
	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030		
実施計画 ※大規模改修等検討 目安: 築20年、築40		築54年が経過 建替えや改修等の検討を行う必要あり										
年												
※建替検討目安:築 50年		を施設は、浸	年を経過する						ます。 i時には、施i	设立地も含		

5) 南郷保育所

① 施設概要

施設名					南郷保育	育所				No.	8-5
施設分類			子育てえ	5援施設		運	営形態		直	営	
所在地		7	太子田37	厂目1番20		地区(中学校区) 南郷中				学校区	
所管部			福祉・-	子ども部		所管課 子ども室 保育幼稚園G				園G	
都市計画区域			市街	比区域		用证	金地域		或		
土地合計面積		3,395㎡					9区分	土地	市	建物	市
来客駐車台数	来客	用 -	- _{(H1} -	施設との合築	有無	無	_				
木谷紅甲口奴	うち車	椅子 -	- 1E	元政との口祭	具体的内容	_					
棟名		構造	階層	延床面積	建築年	= 7	耐震診断	耐震改	₁₆ 耐震工	事	備考
休石		件但	1日/省	(㎡)	(西暦)	%1		の必要	性	1佣与
_		S	2	1497.79	1967	7	対象	不要	不要		_
施設立地リスク(ん	ハザー	ハザードエリア 浸水想定区域指定状況				有	浸水想定	È0.5∼1.0	0m未満		
立地有無)	無)の状況 土砂災害区域指定状況				状況	無	_				
避難所等の指	1定有	無	無	_							

※1:耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無

<大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア)現況把握

8-5	棟名		現況評価	
		築年数	54年	
			A 施設の使用に支障がない	25/39
		劣化状況	B 軽微な不具合が散見される	14/39
南郷保育所			C 深刻な不具合がある。	0/39
用郊休月月	_		トイレ	-
		バリアフリー	スロープ	-
		ハッアフリー	Iレベ-タ-	-
			出入口自動ドア	-

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成)参照

8-5	棟名			評価結果
		評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	1	4点:供用開始後15年以内 3点:供用開始後16年以上30年以内 2点:供用開始後31年以上45年以内 1点:供用開始後46年以上
南郷保育所	-	劣化状況	4	4点:ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点:半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点:一部の部位で深刻な不具合がある 1点:3評価及び2評価のいずれにも該当する
		バリアフリー	_	4点:4項目(又は3項目)すべて対応済 3点:4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点:4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点:4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応
		平均点	2.50	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
	建物性的	能ランク B		A:適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B:施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C:優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)

8-5	立地	状況		
			指定なし	_
		浸水想定区域	0.5m未満	_
		投水总定区域 指定状況	0.5~1.0m未満	0
	施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況	16 JE 1 / //L	1.0~2.0m未満	_
	旭設立地が、バリードエグが立地有無)の1人加		2.0m以上	_
南郷保育所		土砂災害区域	指定なし	0
田邓休月川		指定状況	イエローゾーン	_
		1日足1八/儿	レッドゾーン	_
			指定避難所	_
	避難所等指定状況		福祉避難所	_
	世報/// 守相足1人///		一時避難場所	_
			広域避難場所	_

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No.	施設名称	利用指	標		利用状況		備考
INO.	心政心外		単位	2017年度	2018年度	2019年度	1佣与
8-5	南郷保育所	在園児数	,	200	198	186	
0-3	田邓休日///	工图儿奴	人	(1.00)	(0.99)	(0.94)	

※利用状況における記載

・数値()書き:前年比・網掛け:赤=前年より増加、青=前年より減少

イ)過去3年間の施設管理コスト(維持管理費・運営費)及び施設利用料金収入 の状況

			収入		支出							
No	施設名称	年度	利用料 ・ 使用料	目的外使用料	光熱水費	施設 修繕料	指定 管理者 委託料	委託料	賃借料 (土地)	その他 負担金 (共益費・ 積立金)		
		2017年度	66,617	6	6,637	598	0	7,621	0	0		
8-5	南郷保育所	2018年度	67,523	7	6,789	3,807	0	7,621	0	0		
		2019年度	45,818	15	6,506	3,333	0	9,418	0	0		

 ※北条・野
 ※北条・

 崎·南郷保 条・野
 野崎·南

 育所の合計 崎·南
 郷保育

 所の合計
 額

 計額
 額

8 – 5		南郷保育所【園舎】									
7711-111-11-11	建物性	能ランク	В								
建物性能 の現況	建設から54	から54年が経過していますが、ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況です。									
性質等に応じ た状況		去3年間の利用状況は減少傾向にあります。 持管理・運営費は減少傾向です。									
	R3	3 R4 R5 R6 R7 R8 R9 R10 R11 R12									
	2021	021 2022 2023 2024 2025 2026 2027 2028 2029 2030									
実施計画 ※大規模改修等検討 目安: 築20年、築40				建替えやで	・ 築54年が 改修等の検		をあり				
年											
※建替検討目安:築 50年		を施設は、浸	年を経過する						ます。 :時には、施記	役立地も含	

6)四条子育て支援センター

① 施設概要

施設名					四条·	子育て支	援セン	ター					No.		8-6
施設分類	子育て支援施設							運営形態 直営							
所在地			野崎	1丁	目6番35		地区(中学校区) 四条中				四条中	学校区			
所管部			福	祉・三	子ども部			所管課 子ども室 子ども支援G					ì		
都市計画区域			市.	街化	比区域		J	用途	地域		第二種	重中高層	住居専	拥	地域
土地合計面積				2,46	52m²		Ī	听有	区分	土地		_	建物	J	_
来客駐車台数	来容	新 -	-	他施設との合築 有無				Ę	_						
木合紅甲口奴	うち車	椅子 -	-	167	心政との口架	具体的内容	_								
棟名		構造	階	圈	延床面積	建築年		耐	震診断	耐震改	修	耐震工	事		備考
- IN-LI		11500	PD/		(㎡)	(西暦)		%1	NO SELLINI	.112	の必要	性		- E- EN
_		LS	2		170.86	2002	2	文	付象外	不要		不要			-
施設立地リスク(ハザー	ードエリア 浸水想定区域指定状況					有.]	浸水想定	€0.5~1.	0m≯	満			
立地有無)	立地有無)の状況 土砂災害区域指定状況					状況	無	Ę	-						
避難所等の指定有無 無 –															

※1:耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無

<大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア)現況把握

8-6	棟名		現況評価				
		築年数	19年				
			A 施設の使用に支障がない	38/39			
	_	劣化状況	B 軽微な不具合が散見される	1/39			
 四条子育て支援センター			C 深刻な不具合がある。	0/39			
四条丁育(文接ビグター			トイレ	未対応			
		11,113311	スロープ	対応済			
		バリアフリー	Iレベ-ター	未対応			
			出入口自動ドア	未対応			

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成)参照

8-6	棟名			評価結果					
		評価項目	評価点	評価の考え方					
		築年数	3	4点:供用開始後15年以内 3点:供用開始後16年以上30年以内 2点:供用開始後31年以上45年以内 1点:供用開始後46年以上					
四条子育で支援	-	劣化状況	4	4点:ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点:半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点:一部の部位で深刻な不具合がある 1点:3評価及び2評価のいずれにも該当する					
センター		バリアフリー	1	4点:4項目(又は3項目)すべて対応済 3点:4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点:4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点:4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応					
		平均点	2.67	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均					
	建物性	能ランク B		A:適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B:施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C:優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)					

8-6	立地	!状況					
		指定なし					
		浸水想定区域	0.5m未満	_			
		投水总定区域 指定状況	0.5~1.0m未満	0			
	施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況	16 JE 1 / //L	1.0~2.0m未満	_			
四条子育て支援センター	旭設立地ググ(バリードエリア立地有無)のベル		2.0m以上	_			
		土砂災害区域	指定なし	0			
四未丁月(又派にノケー		指定状況	イエローゾーン	_			
		1日足1八/儿	レッドゾーン	_			
			指定避難所	_			
	避難所等指定状況		福祉避難所	_			
	匹雉//1 守旧足1////	一時避難場所	_				
			広域避難場所				

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No.	施設名称	利用指	標		利用状況	備考	
INO.	心设石外		単位	2017年度	2018年度	2019年度	1佣与
	四条子育て支援セン	在園児数	ı	12,846	11,511	7,749	
8-6	ター	工图儿奴		(1.00)	(0.90)	(0.67)	

※利用状況における記載

・数値()書き:前年比・網掛け:赤=前年より増加、青=前年より減少

イ)過去3年間の施設管理コスト(維持管理費・運営費)及び施設利用料金収入 の状況

			収入		支出							
No	施設名称	年度	利用料 ・ 使用料	目的外使用料	光熱水費	施設修繕料	指定 管理者 委託料	委託料	賃借料 (土地)	その他 負担金 (共益費・ 積立金)		
	皿タフ奈/士授わ	2017年度	0	0	675	694	0	0	0	0		
8-6	四条子育て支援センター	2018年度	0	0	653	369	0	0	0	0		
	<i>79</i> =	2019年度	0	0	665	198	0	0	0	0		

8 – 6			兀	条子育で支	援センター【	四条子育で	支援センタ-	-]		
7 = 11 (m 1.41 / 42)	建物性	能ランク	В							
建物性能 の現況		から19年が経過していますが、ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況です。また、バリアフリーはスロー み対応済みです。								
性質等に応じ た状況			況は減少傾 咸少傾向です		•					
	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
実施計画 ※大規模改修等検討 目安: 築20年、築40		築20年 経過								
年 ※建替検討目安:築 50年		を施設は、浸	年を経過する ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		1,2 1,3 1,0 2		0.0 20.0 00	

7) 南郷子育て支援センター

① 施設概要

施設名					南郷	子育て支	援セン	ノター	•			No).	8-7
施設分類			子育	育てま	5援施設		3	運営形態 指定管理者					É	
所在地		7	太子日	81丁	目12番37		地区	地区(中学校区) 南郷中学校区				X		
所管部			福	祉・	子ども部			所管	言課	子ども室 子ども支援G				G
都市計画区域		市街化区域							地域		第二種	住居地	域	
土地合計面積			767m²					所有	区分	土地	市	建物	物	市
来客駐車台数	来图	S用	_	他施設との合築				Ħ	_					
不合紅甲口奴	うち車	椅子	_	16/	心政との口架	具体的内容	_							
棟名		構造	陛	層	延床面積	建築年	Ŧ	耐	震診断	耐震改	耐震コ	事		備考
1/4/11		仲足	PH	/=	(m๋)	(西暦)		%1	1111775565	の必要	性		NH2-D
_		LS	2 325.62 199				9	文	付象外	不要	不要	70		_
施設立地リスク(立地リスク(ハザードエリア 浸水想定区域指定状況				状況	有	1	浸水想定	Ē1.0∼2.0	Om未満				
立地有無)	立地有無)の状況 土砂災害区域指定状況					状況	無	Ħ	_					
避難所等の指定有無 無 -														

※1:耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無

<大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア)現況把握

8-7	棟名		現況評価						
		築年数	22年						
			A 施設の使用に支障がない	39/39					
		劣化状況	B 軽微な不具合が散見される	0/39					
 南郷子育て支援センター			C 深刻な不具合がある。	0/39					
用が丁月し又接ビンター	_		トイレ	対応済					
		バリアフリー	スロープ	対応済					
			Iレベ-タ-	未対応					
			出入口自動ドア	未対応					

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成)参照

8-7	棟名			評価結果
		評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	3	4点:供用開始後15年以内 3点:供用開始後16年以上30年以内 2点:供用開始後31年以上45年以内 1点:供用開始後46年以上
南郷子育て支援	-	劣化状況	4	4点:ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点:半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点:一部の部位で深刻な不具合がある 1点:3評価及び2評価のいずれにも該当する
センター		バリアフリー	2	4点:4項目(又は3項目)すべて対応済 3点:4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点:4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点:4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応
		平均点	3.00	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
	建物性的	能ランク	В	A:適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B:施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C:優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)

8-7	立地	状況		
			指定なし	_
		浸水想定区域	0.5m未満	_
		及水总定区域 指定状況	0.5~1.0m未満	_
	施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況	16 JE 1 / //L	1.0~2.0m未満	0
	旭設立地ググ(バリードエリア立地有無)のベル		2.0m以上	_
南郷子育て支援センター		土砂災害区域	指定なし	0
円加 」 月 (又)及じノケー		指定状況	イエローゾーン	_
		1日足1八儿	レッドゾーン	_
			指定避難所	_
	避難所等指定状況		福祉避難所	_
	匹雉//1 守旧足1///1		一時避難場所	_
			広域避難場所	_

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No	施設名称	利用指標			利用状況	備考	
INO.	No.		単位	2017年度	2018年度	2019年度	1佣与
8_7	南郷子育て支援セン	在園児数	ı	43,559	43,118	40,145	
6-7	ター	工图儿奴		(1.00)	(0.99)	(0.93)	

※利用状況における記載

・数値()書き:前年比・網掛け:赤=前年より増加、青=前年より減少

イ)過去3年間の施設管理コスト(維持管理費・運営費)及び施設利用料金収入 の状況

			収入	収入		支出								
No	施設名称	年度	利用料 ・ 使用料	目的外使用料	光熱水費	施設 修繕料	指定 管理者 委託料	委託料	賃借料 (土地)	その他 負担金 (共益費・ 積立金)				
	南郷子育て支援セ	2017年度	0	0	0	189	10,560	0	0	0				
8-7	ンター	2018年度	0	0	502	5,296	10,593	0	0	0				
)-j-	2019年度	0	0	510	300	13,080	0	0	0				

※指定管

理者委託

料に含む

8 – 7				南组	『子育で支援	受センター【 園	舎]						
7+467.44-65.	建物性	能ランク	В										
建物性能の現況		建設から22年が経過していますが、ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況です。また、バリアフリーは、トイ レ、スロープのみ対応済みです。											
性質等に応じ た状況		法3年間の利用状況は減少傾向にあります。 持管理・運営費は増加傾向です。											
	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12			
	2021 2022 2023 2024 2025 2026 2027 2028 2029									2030			
実施計画 ※大規模改修等検討		I		期的な施設; (2039年) ば				安)					
目安:築20年、築40 年 ※建替検討目安:築 50年	・建物劣化 等を行う必	状況としてプ 要があります 亥施設は、浸	たきな不具合	ることになり、 [*] 合は確認でき 或(1.0~2	ません。今後	後も定期的な	が施設点検	を実施すると					

8) キッズプラザ

① 施設概要

施設名						キッズプ	ラザ						No.		8-8
施設分類			子育	大力	泛援施設		ì	軍営	形態	指定管理者					
所在地			五	≠町8	8番8		地区(中学校区) 谷川中学校区								
所管部			福祉	祉・∃	子ども部			所管	言課	子ども室					
都市計画区域		市街化区域						用途	地域	第一種住居地域					
土地合計面積		1,675㎡					Ī	听有	区分	土地		_	建物	D	_
来客駐車台数	来答	S用 ·	-	他施設との合築 有無			無	Ę	_						
不合紅甲口奴	うち車	椅子 -	- 1	1四/	心政との口架	具体的内容	_								
棟名	棟名 横语 階層 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		建築年(西暦		耐	震診断 ※1	耐震改	修	耐震工 の必要			備考			
_	- RC 2 1160.60 198				1980)		対象	不要		不要			-	
施設立地リスク(ハザードエリア 浸水想定区域指定状				状況	有	Ī	浸水想定	<u> 1.0∼2.</u>	0m未	満					
立地有無)	立地有無)の状況 土砂			上砂	災害区域指定	無	Ę	_							
避難所等の指	避難所等の指定有無無				-										

※1:耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無

<大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア)現況把握

8-8	棟名		現況評価						
		築年数	41年						
			A 施設の使用に支障がない	34/39					
		劣化状況	B 軽微な不具合が散見される	4/39					
キッズプラザ	_		C 深刻な不具合がある。	1/39					
+9AJJ9			トイレ	対応済					
		バリアフリー	スロープ	対応済					
		ハリアフリー	Iレベ-タ-	対応済					
			出入口自動ドア	対応済					

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成)参照

8-8	棟名			評価結果
		評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	2	4点:供用開始後15年以内 3点:供用開始後16年以上30年以内 2点:供用開始後31年以上45年以内 1点:供用開始後46年以上
キッズプラザ	-	劣化状況	2	4点:ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点:半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点:一部の部位で深刻な不具合がある 1点:3評価及び2評価のいずれにも該当する
		バリアフリー	4	4点:4項目(又は3項目)すべて対応済 3点:4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点:4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点:4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応
		平均点	2.67	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
	建物性	能ランク	В	A:適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B:施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C:優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)

8-8	立地	!状況		
			指定なし	_
		 浸水想定区域	0.5m未満	_
		及水总定区域 指定状況	0.5~1.0m未満	_
	│ │ 施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況	1日足1人/儿	1.0~2.0m未満	0
	地設立地が入り(ハリートエリア立地有無)の1人ル		2.0m以上	_
キッズプラザ		土砂災害区域	指定なし	0
十ツヘノフジ		指定状況	イエローゾーン	_
		1日足1八//1	レッドゾーン	_
			指定避難所	_
	 避難所等指定状況		福祉避難所	_
	世報/// 专指足1人///		一時避難場所	_
			広域避難場所	_

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No.	施設名称	利用指標			利用状況		備考
INO.	心或石机		単位	2017年度	2018年度	2019年度	1/8/5
8-8	キッズプラザ	在園児数	ı	33,199	36,912	31,854	
0-0	キッヘノフジ	江图儿奴		(1.00)	(1.11)	(0.86)	

※利用状況における記載

・数値()書き:前年比・網掛け:赤=前年より増加、青=前年より減少

イ)過去3年間の施設管理コスト(維持管理費・運営費)及び施設利用料金収入 の状況

			収入	収入		支出						
No	施設名称	年度	利用料 ・ 使用料	目的外使用料	光熱水費	施設 修繕料	指定 管理者 委託料	委託料	賃借料 (土地)	その他 負担金 (共益費・ 積立金)		
		2017年度	0	0	1,863	483	19,200	0	0	0		
8-8	8-8 キッズプラザ	2018年度	0	0	1,863	4,212	20,124	0	0	0		
		2019年度	0	0	1,863	483	20,311	0	0	0		

※指定管

理者委託

料に含む

8 – 8					キッズプラ	ザ【園舎】				
7 - 16 - 14 - 14	建物性	能ランク	В							
建物性能 の現況	建設から41	L年が経過し	ており、一部	の部位で深	刻な不具合	が生じていま	きす。また、バ	`リアフリーは3	全て対応済る	みです。
性質等に応じ た状況	・過去3年間の利用状況は減少傾向にあります。 ・維持管理・運営費は増加傾向です。									
	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
実施計画 ※大規模改修等検討										築50年 経過
目安:築20年、築40年 年 ※建替検討目安:築 50年	・また、建物う必要があり	7劣化状況と ります。 核施設は、浸	して、一部の	の部位で深刻	別な不具合な	が生じている	(評価2)	ため、今後	行う必要が、対応方策 ・時には、施証	の検討を行

9)子ども発達支援センター(いいもりぷらざ)

① 施設概要

施設名					子ども発達支	援センタ・	_(\J	いも	りぷらざ)			No.		8-9
施設分類			子育	うてさ	と 援施設		運営形態 直				営			
所在地		‡	比条1	丁目	16番16号		地区(中学校区) —							
所管部			福祉・子ども部					所管課 子ども室 保育幼稚園G					G	
都市計画区域			市街化区域					用途	地域	第二種中高層住居専用地域				地域
土地合計面積		13,6	658㎡(いいもりぷらざ全体)					所有	区分	土地	市	建物	勿	市
来客駐車台数	来容	来客用 – 🖁		###=TULOOO		有無	1	Ī	市の他施	設·他機	能による複合化	۲		
不合紅甲口奴	うち車	椅子	_	他施設との合築 具体的内容			_							
棟名		構造	階	層	延床面積	建築年		耐	震診断	耐震改	修一耐震工			備考
					(m²)	(西暦	,		<u>*1</u>		の必要			
南館	南館 RC		4	1	3445.23	1975)		対象	必要	不要	1	H16耐震	前強·H27大規模改修実施
施設立地リスク(施設立地リスク(ハザードエリア			浸水	想定区域指定	状況	無	Ħ	_					
立地有無)の状況				土砂	災害区域指定	状況	無	Ħ	_					
避難所等の指定有無無			Ħ.	_										

※1:耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無

<大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア)現況把握

8-9	棟名		現況評価					
		築年数	築年数 46年					
			A 施設の使用に支障がない	38/39				
		劣化状況	B 軽微な不具合が散見される	1/39				
子ども発達支援センター(いいもり	南館		C 深刻な不具合がある。	0/39				
ぶらざ)	开抵		MV	対応済				
		バリアフリー	スロープ	対応済				
		ハッアフリー	エレベーター	対応済				
			出入口自動ドア	対応済				

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成)参照

イ)評価結果

8-9	棟名			評価結果
		評価項目	評価点	評価の考え方
				4点:供用開始後15年以内
		築年数	1	3点:供用開始後16年以上30年以内
		20.120		2点:供用開始後31年以上45年以内
				1点:供用開始後46年以上
				4点:ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況
	南館	劣化状況	4	3点:半数以上の項目で軽微な不具合が散見される
子ども発達支援		שונים ומינים		2点:一部の部位で深刻な不具合がある
センター(いいもり				1点:3評価及び2評価のいずれにも該当する
ぷらざ)				4点:4項目(又は3項目)すべて対応済
		バリアフリー	4	3点:4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応
		ハリアフリー	4	2点:4項目(又は3項目)中、2項目未対応
				1点:4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応
		平均点	3.00	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
		建物性能ランク		A:適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える)
	建物性			B:施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下)
				C:優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)

③ 施設の立地状況把握

8-9	立地	!状況			
	指定なし				
		 浸水想定区域	0.5m未満	_	
		及水总定区域 指定状況	0.5~1.0m未満	-	
	│ │ 施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況	1日足1人/儿	1.0~2.0m未満	-	
	地設立地が入り(ハリートエリア立地有無)の1人ル		2.0m以上	_	
子ども発達支援センター		土砂災害区域	指定なし	0	
(いいもりぷらざ)		工设负害区域 指定状況	イエローゾーン	-	
		拍足1人儿	レッドゾーン	_	
			指定避難所	_	
	 避難所等指定状況		福祉避難所	_	
	世報/// 专指足1人///		一時避難場所	-	
			広域避難場所	_	

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No.	施設名称	利用指標			利用状況		備考
NO.	心政石机		単位	2017年度	2018年度	2019年度	1111/5
8-9	子ども発達支援センター	在園児数	1	52	57	57	
0-9	(いいもりぷらざ)	1工图元数	^	(1.00)	(1.10)	(1.00)	

※利用状況における記載

・数値()書き:前年比・網掛け:赤=前年より増加、青=前年より減少

イ)過去3年間の施設管理コスト(維持管理費・運営費)及び施設利用料金収入 の状況

			収入		支出							
No	施設名称	年度	利用料 ・ 使用料	目的外使用料	光熱水費	施設 修繕料	指定 管理者 委託料	委託料	賃借料 (土地)	その他 負担金 (共益費・ 積立金)		
	子ども発達支援セン	2017年度	3,049	0	0	121	0	18,658	0	0		
8-9	オとも光達又抜ビノ	2018年度	3,130	0	0	326	0	18,880	0	0		
		2019年度	1,920	0	0	16	0	22,197	0	0		

※北条コ

ミュニティセン

ターに含む

※大東市歳入歳出決算書、各所管課作成の調査票を基に作成

8 – 9				子ども発達	支援センター	(いいもりぶら	ざ)【南館】				
7 = 11 (m 1.41 / 42)	建物性	能ランク	А								
建物性能 の現況		建設から44年が経過していますが、ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況です。また、バリアフリーは全て対応済みです。									
性質等に応じ た状況		・過去3年間の利用状況は概ね横ばいです。 ・維持管理・運営費は増加傾向です。									
	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	
	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	
実施計画 ※大規模改修等検討目安:築20年、築40					築50年 経過						
年 ※建替検討目安:築 50年	・2025年に築年後50年を経過するため、施設劣化状況等を踏まえ、建替えや改修等の検討を行う必要があります。										

10)四条北小放課後児童クラブ

① 施設概要

施設名				四条北	小放課後	を児童クラブ No.					8-10		
施設分類			子育てえ	5援施設		運営形態 指定管				管理者			
所在地			西楠の里	型町14-1		地区(中学校区)			深野中	深野中学校区			
所管部			生涯	学習部		所管課 生涯等				学習課			
都市計画区域			市街	比区域		用油	金地域		用地域				
土地合計面積			-	_		所7	9区分	土地	市	建物	市		
来客駐車台数	来客用		- Ath	施設との合築	有無	無	_				•		
木谷紅半口奴	うち車	椅子 -	- 16/	地域との口来	具体的内容	_							
棟名		構造	階層	延床面積	建築年	∓ 7	耐震診断	耐震改	·修 耐震工	事	備考		
休石		件坦	四/百	(㎡)	(西暦)	%1	删涉表以	の必要	性	7HI ² 5		
_				_	_		-	_	_		-		
施設立地リスク(ん	ハザードエリア 浸水想定区域指定状況			状況	有	浸水想定	È0.5m未	満					
立地有無)	の状況 土砂災害区域指定状況			状況	無	_							
避難所等の指定有無 無 -													

※1:耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無

<大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア)現況把握

8-10	棟名		現況評価	
		築年数	_	
			A 施設の使用に支障がない	33/39
		劣化状況	B 軽微な不具合が散見される	4/39
 四条北小放課後児童クラブ			C 深刻な不具合がある。	2/39
四条礼小以誅後元重ソノノ 	_		トイレ	-
		バリアフリー	スロープ	_
		ハリアフリー	Iレベーター	_
			出入口自動ドア	_

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成)参照

8-10	棟名			評価結果
		評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	_	4点:供用開始後15年以内 3点:供用開始後16年以上30年以内 2点:供用開始後31年以上45年以内 1点:供用開始後46年以上
四条北小放課	-	劣化状況	2	4点:ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点:半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点:一部の部位で深刻な不具合がある 1点:3評価及び2評価のいずれにも該当する
後児童クラブ		バリアフリー	ı	4点:4項目(又は3項目)すべて対応済 3点:4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点:4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点:4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応
		平均点	2.00	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
	建物性	能ランク B		A:適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B:施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C:優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)

8-10	立地状況											
		指定なし										
		浸水想定区域	0.5m未満	0								
		大小忠定区域 指定状況	0.5~1.0m未満	_								
	施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況	1HJC1/\//L	1.0~2.0m未満	_								
	旭設立地ググ(バリードエリア立地有無)のベル		2.0m以上	_								
四条北小放課後児童ク		土砂災害区域	指定なし	0								
ラブ		指定状況	イエローゾーン	_								
		1日足1八/儿	レッドゾーン	_								
			指定避難所	_								
	避難所等指定状況		福祉避難所	_								
	匹雉//1 守旧足1///1	一時避難場所	_									
			広域避難場所	- "								

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No.	施設名称	利用指	標		利用状況		備考
INO.	心 成石孙		単位	2017年度	2018年度	2019年度	1佣-5
	四条北小放課後児童	在園児数	1	19,859	18,655	17,272	
8-10	クラブ	江州村		(1.00)	(0.94)	(0.93)	

※利用状況における記載

・数値()書き:前年比・網掛け:赤=前年より増加、青=前年より減少

イ)過去3年間の施設管理コスト(維持管理費・運営費)及び施設利用料金収入 の状況

			収入		支出						
No	施設名称	年度	利用料 ・ 使用料	目的外使用料	光熱水費	施設 修繕料	指定 管理者 委託料	委託料	賃借料 (土地)	その他 負担金 (共益費・ 積立金)	
	四々北小	2017年度	76,700	0	4,946	5,455	85,412	0	245	0	
8-10	四条北小 放課後児童クラブ	2018年度	80,715	0	5,786	1,849	117,250	0	245	0	
	以訴及心里ソノノ	2019年度	82,005	0	6,121	4,097	118,355	0	245	0	

※指定管

理者委託

料に含む

※大東市歳入歳出決算書、各所管課作成の調査票を基に作成 ※児童クラブ全体のコストを記載。

11)泉小放課後児童クラブ

① 施設概要

施設名					泉小	放課後児	童クラブ					No.		8-11	
施設分類			子育	育て去	2援施設			運営	形態	指定管理者					
所在地			泉	町1〕	「目3-1		地区	(中	学校区)			住道中	学校▷	<u> </u>	
所管部				E涯写	学習部			所管	言課			生涯学	学習課		
都市計画区域			ī	卜街 们	比区域			用途	地域		第二種	中高層	住居専	用地域	į
土地合計面積				_	=			所有	区分	土地		_	建物	J	_
来客駐車台数	来客用 –		_	一 他施設との合築		有無	-	- -							
木谷駐甲口奴	うち車	i椅子	_	1世/	他設との古架	具体的内容	_								
棟名		構造	階	層	延床面積 (㎡)	建築4		耐	震診断 ※1	耐震改	修	耐震工 の必要	-	備	考
_		_	-	-	_			_					_		
施設立地リスク(ハザードエリア 浸			浸水	水想定区域指定状況			有 浸水想定0.5~1.0m未満								
立地有無)	立地有無)の状況 土			土砂:	災害区域指定	無	Ħ.	-							
避難所等の指定有無 無 -					-										

※1:耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無

<大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア)現況把握

8-11	棟名		現況評価					
		築年数	_					
			A 施設の使用に支障がない	35/39				
		劣化状況	B 軽微な不具合が散見される	2/39				
泉小放課後児童クラブ			C 深刻な不具合がある。	2/39				
水小収味技元重ププ	_		トイレ	-				
		バリアフリー	スロープ	-				
		ハッアフリー	Iレベ-タ-	-				
			出入口自動ドア	_				

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成)参照

8-11	棟名			評価結果
		評価項目	評価点	評価の考え方
泉小放課後児		築年数	-	4点:供用開始後15年以内 3点:供用開始後16年以上30年以内 2点:供用開始後31年以上45年以内 1点:供用開始後46年以上
	-	劣化状況	2	4点:ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点:半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点:一部の部位で深刻な不具合がある 1点:3評価及び2評価のいずれにも該当する
童クラブ		バリアフリー	I	4点:4項目(又は3項目)すべて対応済 3点:4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点:4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点:4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応
		平均点	2.00	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
	建物性的	能ランク B		A:適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B:施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C:優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)

8-11	立地状況										
		指定なし									
		 浸水想定区域	0.5m未満	_							
		及水总定区域 指定状況	0.5~1.0m未満	0							
	施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況	1日足1人/儿	1.0~2.0m未満	-							
	旭設立地が、パリートエック立地有無)の代加		2.0m以上	_							
 泉小放課後児童クラブ		土砂災害区域	指定なし	0							
水小川は木板ル里グリン		上5000 古区域 指定状況	イエローゾーン	_							
		1日足1人/儿	レッドゾーン	_							
			指定避難所	_							
	避難所等指定状況		福祉避難所	_							
	世		一時避難場所	_							
			広域避難場所	_							

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No.	施設名称	利用指	標		利用状況		備考
INO.	心设石外		単位	2017年度	2018年度	2019年度	1佣与
8-11	泉小放課後児童クラブ	在園児数	ı	16,909	17,058	17,470	
0-11	水小川は木板川里フラフ	大をして図ュニ		(1.00)	(1.01)	(1.02)	

※利用状況における記載

・数値()書き:前年比・網掛け:赤=前年より増加、青=前年より減少

イ)過去3年間の施設管理コスト(維持管理費・運営費)及び施設利用料金収入 の状況

			収入		支出						
N	D 施設名称	年度	利用料 ・ 使用料	目的外使用料	光熱水費	施設 修繕料	指定 管理者 委託料	委託料	賃借料 (土地)	その他 負担金 (共益費・ 積立金)	
	白小拉那然归亲加	2017年度	76,700	0	4,946	5,455	85,412	0	245	0	
8-	泉小放課後児童クラブ	2018年度	80,715	0	5,786	1,849	117,250	0	245	0	
		2019年度	82,005	0	6,121	4,097	118,355	0	245	0	

※指定管

理者委託

料に含む

※大東市歳入歳出決算書、各所管課作成の調査票を基に作成 ※児童クラブ全体のコストを記載。

12) 氷野小放課後児童クラブ

① 施設概要

施設名					氷野	小放課後	児童	クラン	7"				No.	8	3-12
施設分類			子育	うてま	2援施設		運営形態指定管理者								
所在地			7	大東日	町9-1		地区	(中	学校区)		i	南郷中	学校区	<u> </u>	
所管部			4	E涯等	学習部			所管	言課			生涯等	学習課		
都市計画区域			Ħ	卜街 化	比区域			用途	地域		第	三種色	注居地	或	
土地合計面積				-	_		j	听有	区分	土地	ħ	ī	建物	J	市
来客駐車台数	来图	\$用	_	Hat	施設との合築	有無	無	Į.	_						
不合紅甲口奴	うち車	椅子	_	16/	心政との口架	具体的内容	-								
棟名		構造	階	層	延床面積 (㎡)	建築年 (西暦		耐	震診断 ※1	耐震改	'修 '	耐震工 の必要	-	備	考
_		_	-	-	_	_			_	_		_		_	-
施設立地リスク(ハザー	-ドエリア		浸水	想定区域指定	状況	有	1	浸水想定	[1.0∼2.	0m未清	苛			•
立地有無)	の状	況		土砂	災害区域指定	状況	無	ŧ	_						
避難所等の指	旨定有	無	無	Ħ.	-				•	•			·		•

※1:耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無

<大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア)現況把握

8-12	棟名		現況評価	
		築年数	_	
			A 施設の使用に支障がない	37/39
		劣化状況	B 軽微な不具合が散見される	0/39
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			C 深刻な不具合がある。	2/39
小野小奴誅後元重グブ	_	バリアフリー	MV	-
			スロープ	_
		ハッアフリー	Iレ ∧ ° −タ−	_
			出入口自動ドア	_

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成)参照

8-12	棟名			評価結果
		評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	_	4点:供用開始後15年以内 3点:供用開始後16年以上30年以内 2点:供用開始後31年以上45年以内 1点:供用開始後46年以上
氷野小放課後	-	劣化状況	2	4点:ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点:半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点:一部の部位で深刻な不具合がある 1点:3評価及び2評価のいずれにも該当する
児童クラブ		バリアフリー	ı	4点:4項目(又は3項目)すべて対応済 3点:4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点:4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点:4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応
		平均点	2.00	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
	建物性的	能ランク B		A:適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B:施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C:優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)

8-12	立地	以 状況		
			指定なし	-
		浸水想定区域	0.5m未満	_
		及水总定区域 指定状況	0.5~1.0m未満	_
	施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況	16 JE 1 / //L	1.0~2.0m未満	0
が野小放課後児童クラ が野小放課後児童クラ	旭設立地ググ(バリードエグ)立地有無)のベル		2.0m以上	_
		土砂災害区域	指定なし	0
ブ		上的火音区域 指定状況	イエローゾーン	_
		1日足1八儿	レッドゾーン	_
			指定避難所	_
	避難所等指定状況		福祉避難所	_
	<u></u>	一時避難場所	_	
			広域避難場所	_

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No.	施設名称	利用指	標		利用状況	備考	
INO.	/地设在外		単位	2017年度	2018年度	2019年度	1佣与
8-12	氷野小放課後児童クラ	在園児数	ı	15,797	16,128	15,638	
0-12	ブ	江州江安	^	(1.00)	(1.02)	(0.97)	

※利用状況における記載

・数値()書き:前年比・網掛け:赤=前年より増加、青=前年より減少

イ)過去3年間の施設管理コスト(維持管理費・運営費)及び施設利用料金収入 の状況

			収入		支出							
No	施設名称	年度	利用料 ・ 使用料	目的外使用料	光熱水費	施設 修繕料	指定 管理者 委託料	委託料	賃借料 (土地)	その他 負担金 (共益費・ 積立金)		
	가 H로 기	2017年度	76,700	0	4,946	5,455	85,412	0	245	0		
8-12	氷野小 放課後児童クラブ	2018年度	80,715	0	5,786	1,849	117,250	0	245	0		
		2019年度	82,005	0	6,121	4,097	118,355	0	245	0		

※指定管

理者委託

料に含む

13)四条小放課後児童クラブ

① 施設概要

施設名					四条	小放課後	児童	クラン	7"				No.		8-13
施設分類		子育て支援施設						運営	形態	指定管理者					
所在地			野	崎4	厂目6-1		地区	中	学校区)			四条中	学校区	ζ	
所管部			4	E涯 ⁵	学習部			所能	言課			生涯等	学習課		
都市計画区域			ī	铺	比区域			用途	地域			第一種信	注居地	域	
土地合計面積				-	-			所有	区分	土地		中	建物	ŋ	市
来客駐車台数	来容	引	_	ДНı	施設との合築	有無	無	Ħ,	_						
不合紅甲口奴	うち車	椅子	_	16/	心政との口架	具体的内容	_								
棟名		構造	階	層	延床面積 (㎡)	建築4		耐	震診断 ※1	耐震改	修	耐震工 の必要	-		備考
_		_	-	-	_	_			_	_		_			-
施設立地リスク(ハザー	-ドエリア		浸水	想定区域指定	状況	無	Ħ,	_						
立地有無)	の状況	況		土砂	災害区域指定	状況	無	Ħ,	_						
避難所等の排	旨定有	無	負	Ħ,	_										

※1:耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無

<大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア)現況把握

8-13	棟名		現況評価	
		築年数	_	
			A 施設の使用に支障がない	37/39
		劣化状況	B 軽微な不具合が散見される	0/39
四条小放課後児童クラブ –			C 深刻な不具合がある。	2/39
	_		トイレ	-
		バリアフリー	スロープ	_
		ハリアフリー	Iレベ-タ-	_
			出入口自動ドア	_

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成)参照

8-13	棟名			評価結果
		評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	-	4点:供用開始後15年以内 3点:供用開始後16年以上30年以内 2点:供用開始後31年以上45年以内 1点:供用開始後46年以上
四条小放課後	-	劣化状況	2	4点:ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点:半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点:一部の部位で深刻な不具合がある 1点:3評価及び2評価のいずれにも該当する
児童クラブ		バリアフリー	-	4点:4項目(又は3項目)すべて対応済 3点:4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点:4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点:4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応
	4		2.00	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
	建物性	能ランク B		A:適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B:施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C:優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)

8-13	立地	!状況		
			指定なし	0
		 浸水想定区域	0.5m未満	_
		及水总定区域 指定状況	0.5~1.0m未満	_
	施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況	16 JE 1/\"L	1.0~2.0m未満	_
	旭設立地ググ(バリードエグ)立地有無)の1人ル		2.0m以上	_
四条小放課後児童クラ		土砂災害区域	指定なし	0
ブ		上5000 古区域 指定状況	イエローゾーン	_
		1日足1八//1	レッドゾーン	_
			指定避難所	_
	避難所等指定状況		福祉避難所	_
	世報/// 守相足1人///		一時避難場所	-
			広域避難場所	_

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No.	施設名称	利用指	標		利用状況	備考	
INO.	/地设在外		単位	2017年度	2018年度	2019年度	1佣与
8-13	四条小放課後児童クラ	在園児数	1	26,565	28,186	27,458	
0-13	ブ	江州江安		(1.00)	(1.06)	(0.97)	

※利用状況における記載

・数値()書き:前年比・網掛け:赤=前年より増加、青=前年より減少

イ)過去3年間の施設管理コスト(維持管理費・運営費)及び施設利用料金収入 の状況

				収入			支出							
N	o 施設名和	称	年度	利用料 ・ 使用料	目的外使用料	光熱水費	施設 修繕料	指定 管理者 委託料	委託料	賃借料 (土地)	その他 負担金 (共益費・ 積立金)			
	四夕 小		2017年度	76,700	0	4,946	5,455	85,412	0	245	0			
8-	四条小 放課後児童!	カニブ	2018年度	80,715	0	5,786	1,849	117,250	0	245	0			
		,,,,	2019年度	82,005	0	6,121	4,097	118,355	0	245	0			

※指定管

理者委託

料に含む

14) 灰塚小放課後児童クラブ

① 施設概要

施設名				灰塚	小放課後	児童クラ	ブ			No.	8-14
施設分類			子育てえ	5援施設		運営	評態	指定管理者			
所在地		Ŀ	灭塚1丁目	3 5 – 1 7		地区(中学校区) 大東中学校区					
所管部			生涯	学習部		所	管課		生涯等	学習課	
都市計画区域			市街	比区域		用途	地域	;	第二種中高層	住居専用	用地域
土地合計面積			-	_		所有	区分	土地	市	建物	市
来客駐車台数	来客用			施設との合築	有無	無	_				
木合紅甲口奴	うち車	椅子 -	- 1E	元政との口祭	具体的内容	_					
棟名		構造	階層	延床面積	建築年	丰 而	震診断	耐震改	村震工	事	備考
1米位		件但	1日/省	(㎡)	(西暦)	%1	删为表以	の必要	性	1佣行
灰塚小児童クラ	ブ	LS	1	220.00	_		_	_	_		_
施設立地リスク(ハザードエリア 浸水想定区域指定状況					状況	有	浸水想定	€0.5~1.	0m未満	•	•
立地有無)	有無)の状況 土砂災害区域指定状況					無	–				
避難所等の指	訂定有	無	無	_	•			•		•	•

※1:耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無

<大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア)現況把握

8-14	棟名	現況評価				
		築年数	_			
			A 施設の使用に支障がない	35/39		
	灰塚小児童ク ラブ	劣化状況	B 軽微な不具合が散見される	2/39		
 灰塚小放課後児童クラブ			C 深刻な不具合がある。	2/39		
			トイレ	-		
		バリアフリー	スロープ	-		
		ハリアフリー	Iレベーター	_		
			出入口自動ドア	_		

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成)参照

8-14	棟名			評価結果
		評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	-	4点:供用開始後15年以内 3点:供用開始後16年以上30年以内 2点:供用開始後31年以上45年以内 1点:供用開始後46年以上
灰塚小放課後		劣化状況	2	4点:ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点:半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点:一部の部位で深刻な不具合がある 1点:3評価及び2評価のいずれにも該当する
児童クラブ		バリアフリー	-	4点:4項目(又は3項目)すべて対応済 3点:4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点:4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点:4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応
		平均点	2.00	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
	建物性能ランク		В	A:適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B:施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C:優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)

8-14	立地	!状況		
			指定なし	-
		浸水想定区域	0.5m未満	_
		及水总定区域 指定状況	0.5~1.0m未満	0
	施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況	担足1人儿	1.0~2.0m未満	_
	旭設立地ググ(バリードエリア立地有無)のベル		2.0m以上	_
灰塚小放課後児童クラ		土砂災害区域	指定なし	0
ブ		上的火音区域 指定状況	イエローゾーン	_
		1日足1八儿	レッドゾーン	_
			指定避難所	_
	避難所等指定状況		福祉避難所	_
	匹雉//1 守旧足1////	一時避難場所	-	
			広域避難場所	_

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No.	施設名称	利用指標			利用状況	備考	
INO.	心设石が		単位	2017年度	2018年度	2019年度	1佣-5
8-14	灰塚小放課後児童クラ	在園児数	ı	19,075	18,607	19,402	
8-14	ブ	江州		(1.00)	(0.98)	(1.04)	

※利用状況における記載

・数値()書き:前年比・網掛け:赤=前年より増加、青=前年より減少

イ)過去3年間の施設管理コスト(維持管理費・運営費)及び施設利用料金収入 の状況

			収入		支出						
No	施設名称	年度	利用料 ・ 使用料	目的外使用料	光熱水費	施設修繕料	指定 管理者 委託料	委託料	賃借料 (土地)	その他 負担金 (共益費・ 積立金)	
	压探小	2017年度	76,700	0	4,946	5,455	85,412	0	245	0	
8-14	灰塚小 放課後児童クラブ	2018年度	80,715	0	5,786	1,849	117,250	0	245	0	
	以訴及心里ソノノ	2019年度	82,005	0	6,121	4,097	118,355	0	245	0	

※指定管

理者委託

料に含む

⑤ 適正な管理・更新に向けた対策の方向性

8 – 1 4				灰塚小放詞	課後児童クラ	ブ【灰塚小	児童クラブ】					
7 = 1	建物性	能ランク	В									
建物性能の現況												
性質等に応じ た状況		過去3年間の利用状況は概ね横ばいです。 収入は増加傾向、維持管理・運営費も増加傾向です。										
	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12		
	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030		
実施計画 ※大規模改修等検討	築21年 経過 	(証価2)ため、会後、対応方第の検討が必要										
X3501 [1]												

15)三箇小放課後児童クラブ

① 施設概要

施設名		三箇小放課後児童クラブ									8-15
施設分類			子育てま	5援施設		運営	部態	指定管理者			
所在地		三箇1丁目23番1					地区(中学校区) 谷川中学校区				
所管部			生涯等	学習部		所'	管課		生涯	学習課	
都市計画区域			市街(比区域		用迫	地域	;	第一種中高層	住居専用	用地域
土地合計面積			-	_		所有	区分	土地	市	建物	市
来客駐車台数	来客	用 – (41.1		他施設との合築・		無	_				
不合紅甲口奴	うち車村	埼子 -	- 1E)	心政との口祭	具体的内容	_					
棟名		構造	階層	延床面積	建築年	丰 而	震診断	耐震改	M震工	事	備考
1米位		件但	四/省	(㎡)	(西暦)	%1	删为表以	の必要	性	1佣行
三箇小児童クラ	ブ	LS	1	155.27	_		_	_	_		_
施設立地リスク(设立地リスク (ハザードエリア 浸水想定区域指定状況				状況	有	浸水想定	€0.5m未	満		
立地有無)	の状況 土砂災害区域指定状況				状況	無	_				
避難所等の指	定有	有無 無 —							•		

※1:耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無

<大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア)現況把握

8-15	棟名	現況評価				
		築年数	_			
			A 施設の使用に支障がない	35/39		
		劣化状況	B 軽微な不具合が散見される	2/39		
三箇小放課後児童クラブ	三箇小児童ク		C 深刻な不具合がある。	2/39		
二固小瓜酥饭汽里分分			トイレ	-		
		バリアフリー	スロープ	-		
			Iレベ-タ-	_		
			出入口自動ドア	-		

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成)参照

8-15	棟名			評価結果
		評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	-	4点:供用開始後15年以内 3点:供用開始後16年以上30年以内 2点:供用開始後31年以上45年以内 1点:供用開始後46年以上
三箇小放課後		劣化状況	2	4点:ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点:半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点:一部の部位で深刻な不具合がある 1点:3評価及び2評価のいずれにも該当する
児童クラブ		バリアフリー	ı	4点:4項目(又は3項目)すべて対応済 3点:4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点:4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点:4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応
		平均点	2.00	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
	建物性能ランク		В	A:適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B:施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C:優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)

8-15	立地	!状況		
			指定なし	_
		 浸水想定区域	0.5m未満	0
		大小忠定区域 指定状況	0.5~1.0m未満	_
	施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況	1日足1人/儿	1.0~2.0m未満	_
	旭設立地ググ(バリードエグ)立地有無)のベル		2.0m以上	_
三箇小放課後児童クラ		土砂災害区域	指定なし	0
ブ		指定状況	イエローゾーン	
		1日足1八川	レッドゾーン	_
			指定避難所	_
	避難所等指定状況		福祉避難所	_
	世 郑 州寺相足1人/儿	一時避難場所	-	
			広域避難場所	_

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No	施設名称	利用指標			利用状況	備考	
INO.	No. 施設名称		単位	2017年度	2018年度	2019年度	1佣名
8-15	三箇小放課後児童クラ	在園児数	,	15,831	16,782	17,747	
10-13	ブ	工图儿奴		(1.00)	(1.06)	(1.06)	

※利用状況における記載

・数値()書き:前年比・網掛け:赤=前年より増加、青=前年より減少

イ)過去3年間の施設管理コスト(維持管理費・運営費)及び施設利用料金収入 の状況

			収入		支出							
No	施設名称	年度	利用料 ・ 使用料	目的外使用料	光熱水費	施設 修繕料	指定 管理者 委託料	委託料	賃借料 (土地)	その他 負担金 (共益費・ 積立金)		
	一倍小	2017年度	76,700	0	4,946	5,455	85,412	0	245	0		
8-1	三箇小 放課後児童クラブ	2018年度	80,715	0	5,786	1,849	117,250	0	245	0		
		2019年度	82,005	0	6,121	4,097	118,355	0	245	0		

※指定管

理者委託

料に含む

⑤ 適正な管理・更新に向けた対策の方向性

8 – 1 5		三箇小放課後児童クラブ【三箇小児童クラブ】									
7-11-14-14	建物性	能ランク	В								
建物性能 の現況	一部の部位	なで深刻な不	具合が生じ	ています。ま	た、バリアフリ	-は全て未	対応です。				
性質等に応じ た状況		法3年間の利用状況は増加傾向にあります。 以入は増加傾向、維持管理・運営費も増加傾向です。									
	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	
	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	
実施計画 ※大規模改修等検討	築20年 経過 	建物劣化状(評価2)た	 況として、一部 	の部位で深刻 心方策の検討か	な不具合が生 ぶ必要 	じている					
目安:築20年、築40 年 ※建替検討目安:築 50年	・2021年に ・また、建物 う必要があ	列劣化状況と Oます。 核施設は、浸	して、一部の		別な不具合な	が生じている	(評価2)	ため、今後	、対応方策は、施設立地	の検討を行	

16) 南郷小放課後児童クラブ

① 施設概要

施設名				南郷小	、放課後り	見童クラフ) "			No.	8-16	
施設分類			子育てえ	5援施設		運営	部態		指定管	管理者	•	
所在地		7	太子田1〕	「目12-38		地区(中学校区) 南郷中				学校区		
所管部			生涯	学習部		所管課 生涯学習				学習課		
都市計画区域			市街	比区域		用途	地域		第一種的			
土地合計面積			-	_		所有	所有区分 土地 市			建物	市	
来客駐車台数	来客	用 -	- Ath	施設との合築	有無	無	_					
不合紅半口奴	うち車	椅子 -	ー 10元設との古楽 具体的内容			_						
棟名		構造	階層	延床面積	建築年	丰 而	震診断	耐震改	村震工	事	備考	
1米位		件但	1/日/省	(㎡)	(西暦)	%1	删点以	の必要	性	1佣与	
南郷小児童クラ	類郷小児童クラブ LS			230.67	_		_	_	_		-	
施設立地リスク(ハザー	・ドエリア	浸水	想定区域指定	状況	有	浸水想定	Ē1.0∼2.	0m未満			
立地有無)	の状況	兄	土砂	災害区域指定	状況	無	-					
避難所等の指定有無			無	_	•							

※1:耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無

<大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア)現況把握

8-16	棟名		現況評価	
		築年数	-	
			A 施設の使用に支障がない	35/39
		劣化状況	B 軽微な不具合が散見される	2/39
南郷小放課後児童クラブ	南郷小児童クラブ		C 深刻な不具合がある。	2/39
用が小以味後元重グブ			トイレ	-
		バリアフリー	スロープ	_
		ハリアフリー	Iレベ-タ-	-
			出入口自動ドア	-

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成)参照

8-16	棟名			評価結果
		評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	-	4点:供用開始後15年以内 3点:供用開始後16年以上30年以内 2点:供用開始後31年以上45年以内 1点:供用開始後46年以上
南郷小放課後	南郷小児童	劣化状況	2	4点:ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点:半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点:一部の部位で深刻な不具合がある 1点:3評価及び2評価のいずれにも該当する
児童クラブ		バリアフリー	ı	4点:4項目(又は3項目)すべて対応済 3点:4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点:4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点:4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応
		平均点	2.00	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
	建物性能ランク		В	A:適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B:施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C:優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)

8-16	立地	!状況		
			指定なし	_
		 浸水想定区域	0.5m未満	_
		上 人名 指定状況	0.5~1.0m未満	_
	施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況	1HJC1/\//L	1.0~2.0m未満	0
	旭設立地ググ(バリードエグ)立地有無)のベル		2.0m以上	_
南郷小放課後児童クラ		土砂災害区域	指定なし	0
ブ		指定状況	イエローゾーン	_
		1日足1八川	レッドゾーン	_
			指定避難所	_
	避難所等指定状況		福祉避難所	_
	匹莱乃 守旧足1八/儿		一時避難場所	_
			広域避難場所	_

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No.	施設名称	利用指標			利用状況		備考
NO.	10. 加設石柳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	1佣与
8-16	南郷小放課後児童クラ	在園児数	ı	14,446	17,217	16,677	
8-16	ブ	江图江奴	^	(1.00)	(1.19)	(0.97)	

※利用状況における記載

・数値()書き:前年比・網掛け:赤=前年より増加、青=前年より減少

イ)過去3年間の施設管理コスト(維持管理費・運営費)及び施設利用料金収入 の状況

			収入		支出							
No	施設名称	年度	利用料 ・ 使用料	目的外使用料	光熱水費	施設 修繕料	指定 管理者 委託料	委託料	賃借料 (土地)	その他 負担金 (共益費・ 積立金)		
	去细小	2017年度	76,700	0	4,946	5,455	85,412	0	245	0		
8-16	16 南郷小 放課後児童クラブ	2018年度	80,715	0	5,786	1,849	117,250	0	245	0		
		2019年度	82,005	0	6,121	4,097	118,355	0	245	0		

※指定管

理者委託

料に含む

⑤ 適正な管理・更新に向けた対策の方向性

8 – 1 6				南郷小放課	後児童クラ	ブ【南郷小	児童クラブ】			
7 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1	建物性	能ランク	В							
建物性能 の現況	一部の部位	なで深刻な不	「具合が生じ	ています。ま	た、バリアフリ	-は全て未	対応です。			
性質等に応じ た状況		は去3年間の利用状況は増加傾向にあります。 以入は増加傾向、維持管理・運営費も増加傾向です。								
	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
実施計画 ※大規模改修等検討	築20年 経過 	建物劣化状 (評価2) <i>†</i>	 況として、一部 	の部位で深刻 芯方策の検討か 	な不具合が生 が必要 	じている				
目安:築20年、築40年 ※建替検討目安:築 50年	・2021年に ・また、建物 う必要があ	7 9 9ます。 な施設は、浸	して、一部の	ることになり、* D部位で深刻 或(1.0~2.	別な不具合力	が生じている	(評価2)	ため、今後		

17)住道北小放課後児童クラブ

① 施設概要

施設名					住道北	小放課後	火児童	クラ	ブ			No.	8-17
施設分類			子育	育てま	5援施設		運営形態 指定					管理者	
所在地			浜田	丁2]	厂目12		地区	地区(中学校区) 住道中学校区					
所管部			学習部			所管課 生涯学習詞				学習課			
都市計画区域			Ē	节街化	比区域			用途	地域		第一種個	主居地域	或
土地合計面積				-	_			所有	区分	土地	市	建物	市
来客駐車台数	来图	平客用 – 444		地施設との合築 有無		無	Ħ	_					
**************************************	うち車	椅子	_	- 10/10設とのロネ 具体的内容									
棟名		構造	階	層	延床面積 (㎡)	建築4		耐	震診断 ※1	耐震改	修 耐震工 の必要		備考
_			_	_			_	_	_		-		
施設立地リスク((ハザードエリア 浸水			想定区域指定	状況	有 浸水想		浸水想定	€2.0~3.	0m未満	•		
立地有無)	2有無)の状況 土砂災			災害区域指定	状況	無	Ħ	-					
避難所等の持	避難所等の指定有無無			-									

※1:耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無

<大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア)現況把握

8-17	棟名		現況評価						
		築年数	築年数 -						
			A 施設の使用に支障がない	35/39					
	-	劣化状況	B 軽微な不具合が散見される	2/39					
 住道北小放課後児童クラブ			C 深刻な不具合がある。	2/39					
住垣北小水味後元重ブブ			トイレ	-					
		バリアフリー	スロープ	-					
		ハリアフリー	Iレベーター	_					
			出入口自動ドア	_					

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成)参照

8-17	棟名			評価結果
		評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	_	4点:供用開始後15年以内 3点:供用開始後16年以上30年以内 2点:供用開始後31年以上45年以内 1点:供用開始後46年以上
住道北小放課		劣化状況	2	4点:ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点:半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点:一部の部位で深刻な不具合がある 1点:3評価及び2評価のいずれにも該当する
後児童クラブ		バリアフリー	-	4点:4項目(又は3項目)すべて対応済 3点:4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点:4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点:4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応
	建物性能	平均点	2.00	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
		能ランク	В	A:適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B:施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C:優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)

8-17	立地	状況		
			指定なし	_
		浸水想定区域	0.5m未満	_
		及小芯定区域 指定状況	0.5~1.0m未満	_
	施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況	16 JE 1 / / / / / / / / / / / / / / / / / /	1.0~2.0m未満	_
	旭設立地ググ(バリードエリア立地有無)のベル		2.0m以上	0
住道北小放課後児童ク		土砂災害区域	指定なし	0
ラブ		指定状況	イエローゾーン	_
		1日足1八儿	レッドゾーン	_
			指定避難所	_
	避難所等指定状況		福祉避難所	_
	世報/// 守相足1////		一時避難場所	-
		広域避難場所		

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No.	施設名称	利用指標			利用状況		備考
INO.	心政心外		単位	2017年度	2018年度	2019年度	1佣与
8-17	住道北小放課後児童	在園児数	ı	15,569	15,938	15,167	
0-17	クラブ	江州元女	^	(1.00)	(1.02)	(0.95)	

※利用状況における記載

・数値()書き:前年比・網掛け:赤=前年より増加、青=前年より減少

イ)過去3年間の施設管理コスト(維持管理費・運営費)及び施設利用料金収入 の状況

				収入				支出			
Ν	No	施設名称	年度	利用料 ・ 使用料	目的外使用料	光熱水費	施設修繕料	指定 管理者 委託料	委託料	賃借料 (土地)	その他 負担金 (共益費・ 積立金)
		ケメルル	2017年度	76,700	0	4,946	5,455	85,412	0	245	0
8-	-17	住道北小 放課後児童クラブ	2018年度	80,715	0	5,786	1,849	117,250	0	245	0
		以味気が悪ブブブ	2019年度	82,005	0	6,121	4,097	118,355	0	245	0

※指定管

理者委託

料に含む

18)住道南小放課後児童クラブ

① 施設概要

施設名					住道南	小放課後	児童	クラ	ブ				No.		8-18
施設分類			子育	育てま	5援施設			運営	形態		指定管	管理者			
所在地			末位	5町:	16番1		地区	(中	学校区)			住道中	学校区	<u>x</u>	
所管部			4	E涯?	学習部			所管	言課			生涯的	学習課		
都市計画区域			Ħ	卜街 化	比区域			用途	地域			第一種的	主居地	域	
土地合計面積				-	_		j	所有	区分	土地		市	建物	D	市
来客駐車台数	来答	\$用	_	Hhi	施設との合築	有無	無	Ħ	_						
**************************************	うち車	椅子	_	1만/	他設との古架	具体的内容									
棟名		構造	階	層	延床面積 (㎡)	建築年(西暦		耐	震診断 ※1	耐震改	[修	耐震工 の必要			備考
_		_	-	-	_	_			_	_		_			-
施設立地リスク(ハザー	-ドエリア		浸水	曼水想定区域指定状況			Ī	浸水想定	Ē1.0∼2.	0m未	:満			
立地有無)	の状況	況		土砂	災害区域指定	無	Ħ	_							
避難所等の指	旨定有	無	魚	Ħ.	_										

※1:耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無

<大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア)現況把握

8-18	棟名		現況評価	
		築年数	_	
			A 施設の使用に支障がない	35/39
		劣化状況	B 軽微な不具合が散見される	2/39
 住道南小放課後児童クラブ			C 深刻な不具合がある。	2/39
任垣用小放床後元里グリン	_		トイレ	_
		バリアフリー	スロープ	_
		ハリアフリー	Iレベーター	_
			出入口自動ドア	_

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成)参照

8-18	棟名			評価結果
		評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	-	4点:供用開始後15年以内 3点:供用開始後16年以上30年以内 2点:供用開始後31年以上45年以内 1点:供用開始後46年以上
住道南小放課	-	劣化状況	2	4点:ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点:半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点:一部の部位で深刻な不具合がある 1点:3評価及び2評価のいずれにも該当する
後児童クラブ		バリアフリー	-	4点:4項目(又は3項目)すべて対応済 3点:4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点:4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点:4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応
		平均点	2.00	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
	建物性	建物性能ランク		A:適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B:施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C:優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)

8-18	立地	状況					
			指定なし	_			
		浸水想定区域	0.5m未満	_			
		及小芯定区域 指定状況	0.5~1.0m未満	_			
	施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況	16 JE 1 / / / / / / / / / / / / / / / / / /	1.0~2.0m未満	0			
	旭設立地ググ(バリードエリア立地有無)のベル		2.0m以上	_			
住道南小放課後児童ク		土砂災害区域	指定なし	0			
ラブ		指定状況	イエローゾーン	_			
		1日足1八儿	レッドゾーン	_			
			指定避難所	_			
	避難所等指定状況	福祉避難所	_				
	世報/// 守相足1////	一時避難場所	-				

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No.	施設名称	利用指標			利用状況		備考
NO.	加設4分		単位	2017年度	2018年度	2019年度	1佣与
	住道南小放課後児童	在園児数	ı	19,958	20,264	20,920	
0-10	クラブ	工图儿奴		(1.00)	(1.02)	(1.03)	

※利用状況における記載

・数値()書き:前年比・網掛け:赤=前年より増加、青=前年より減少

イ)過去3年間の施設管理コスト(維持管理費・運営費)及び施設利用料金収入 の状況

			収入				支出			
No	施設名称	年度	利用料 ・ 使用料	目的外使用料	光熱水費	施設 修繕料	指定 管理者 委託料	委託料	賃借料 (土地)	その他 負担金 (共益費・ 積立金)
	在举 本小	2017年度	76,700	0	4,946	5,455	85,412	0	245	0
8-1	8 住道南小 放課後児童クラブ	2018年度	80,715	0	5,786	1,849	117,250	0	245	0
		2019年度	82,005	0	6,121	4,097	118,355	0	245	0

※指定管

理者委託

料に含む

19) 深野小放課後児童クラブ

① 施設概要

施設名					深野	小放課後	児童·	クラフ	ブ			No.		8-19
施設分類			子	育てま	5援施設		運営形態 指定					管理者		
所在地			深野	4丁[1 5 − 1		地区	(中	学校区)		深野	中学校区	<u>x</u>	
所管部			4	生涯等	学習部			所管	言課		生涯	学習課		
都市計画区域			ī	市街化	比区域			用途	地域		第一種中高原	雪住居 戛	9用:	地域
土地合計面積				-	_		所有区分		区分	土地	市	建物	D	市
来客駐車台数	来容	引	_	/Han	施設との合築	有無	無	無 -						
*************************************	うち車	椅子	_	16)	他設との古祭	具体的内容	_							
棟名		構造	i Pi	層	延床面積 (㎡)	建築4		耐	震診断 ※1	耐震改	修 耐震 の必要			備考
_		_		_	_	_			_	_	_			-
施設立地リスク(ハザー	-ドエリフ	7	浸水	想定区域指定	状況	1	Ī	浸水想定	€0.5~1.	0m未満			
立地有無)	の状況	況		土砂	災害区域指定	状況	無	Ħ] –					
避難所等の持	旨定有	無		Ħ	_									

※1:耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無

<大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア)現況把握

8-19	棟名		現況評価	
		築年数	_	
			A 施設の使用に支障がない	37/39
		劣化状況	B 軽微な不具合が散見される	0/39
」 深野小放課後児童クラブ			C 深刻な不具合がある。	2/39
株野小阪麻仮元重ソリノ	_		トイレ	-
		バリアフリー	スロープ	_
		ハリアフリー	Iレベーター	_
			出入口自動ドア	_

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成)参照

8-19	棟名			評価結果					
		評価項目	評価点	評価の考え方					
		築年数	_	4点:供用開始後15年以内 3点:供用開始後16年以上30年以内 2点:供用開始後31年以上45年以内 1点:供用開始後46年以上					
深野小放課後	-	劣化状況	2	4点:ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点:半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点:一部の部位で深刻な不具合がある 1点:3評価及び2評価のいずれにも該当する					
児童クラブ		バリアフリー	ı	4点:4項目(又は3項目)すべて対応済 3点:4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点:4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点:4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応					
		平均点	2.00	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均					
	建物性能ランク		В	A:適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い (3.0点を超える) B:施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要 (2.0点以上3.0点以下) C:優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要 (2.0点未満)					

8-19	立地	以 状況		
			指定なし	-
		浸水想定区域	0.5m未満	_
		大小忠定区域 指定状況	0.5~1.0m未満	0
	施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況	16 JE 1 / //L	1.0~2.0m未満	_
			2.0m以上	_
深野小放課後児童クラ		土砂災害区域	指定なし	0
ブ		指定状況	イエローゾーン	_
		1日足1八儿	レッドゾーン	_
			指定避難所	_
	避難所等指定状況	福祉避難所	_	
	匹雉//1 守1日足1八//1		一時避難場所	-
		広域避難場所		

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No.	施設名称	利用指標			利用状況		備考
NO.	加設4分		単位	2017年度	2018年度	2019年度	1佣与
8-19	深野小放課後児童クラ	在園児数	ı	14,625	14,102	15,228	
0-19	ブ	江州江安	^	(1.00)	(0.96)	(1.08)	

※利用状況における記載

・数値()書き:前年比・網掛け:赤=前年より増加、青=前年より減少

イ)過去3年間の施設管理コスト(維持管理費・運営費)及び施設利用料金収入 の状況

			収入				支出			
No	施設名称	年度	利用料 ・ 使用料	目的外使用料	光熱水費	施設 修繕料	指定 管理者 委託料	委託料	賃借料 (土地)	その他 負担金 (共益費・ 積立金)
	沙尼田文八	2017年度	76,700	0	4,946	5,455	85,412	0	245	0
8-19	深野小 放課後児童クラブ	2018年度	80,715	0	5,786	1,849	117,250	0	245	0
	が対象が重り力	2019年度	82,005	0	6,121	4,097	118,355	0	245	0

※指定管

理者委託

料に含む

20) 北条小放課後児童クラブ

① 施設概要

施設名					北条	小放課後	児童	クラフ	7"				No.	8-20
施設分類			子育	育てま	5援施設		ì	運営	形態		指	訂定管 理	理者	
所在地			北条6	5丁目]11−1		地区	中	学校区)		北	条中学	校区	
所管部				E涯?	学習部			所能	言課		4	E涯学習	習課	
都市計画区域			F	插	比区域		J	用途	地域	;	第一種中	高層住	居専用	地域
土地合計面積				-	_		所有区分			土地	市		建物	市
来客駐車台数	来容	開	_	Hin	施設との合築	有無	無	Į.	_					
不合紅甲口奴	うち車	椅子	_	1년/	心政との口祭	具体的内容	_							
棟名		構造	階	層	延床面積 (㎡)	建築年(西暦		耐	震診断 ※1	耐震改	'修 ****	震工事 必要性		備考
_		-	-	-	_	_			_	_		-		-
施設立地リスク(ハザー	-ドエリア		浸水想定区域指定状况			無	ŧ	_		.,			
立地有無)	の状況	況		土砂	災害区域指定	状況	有	Ī	土砂災害	≣レッドゾー	-ン			
避難所等の持	旨定有	無	#	無 -										

※1:耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無

<大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア)現況把握

8-20	棟名		現況評価	
		築年数	_	
			A 施設の使用に支障がない	37/39
		劣化状況	B 軽微な不具合が散見される	0/39
北条小放課後児童クラブ			C 深刻な不具合がある。	2/39
北条小沢珠夜元重ソノノ	_		トイレ	-
		バリアフリー	スロープ	_
		ハリアフリー	Iレベーター	_
			出入口自動ドア	_

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成)参照

8-20	棟名			評価結果
		評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	-	4点:供用開始後15年以内 3点:供用開始後16年以上30年以内 2点:供用開始後31年以上45年以内 1点:供用開始後46年以上
北条小放課後	-	劣化状況	2	4点:ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点:半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点:一部の部位で深刻な不具合がある 1点:3評価及び2評価のいずれにも該当する
児童クラブ		バリアフリー	-	4点:4項目(又は3項目)すべて対応済 3点:4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点:4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点:4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応
		平均点	2.00	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
	建物性	能ランク	В	A:適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B:施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C:優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)

8-20	立地	以 状況		
			指定なし	0
		浸水想定区域	0.5m未満	_
		大小忠定区域 指定状況	0.5~1.0m未満	_
	施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況	1HJC1/\//L	1.0~2.0m未満	_
	旭設立地ググ(バリードエリア立地有無)のベル		2.0m以上	_
北条小放課後児童クラ		土砂災害区域	指定なし	_
ブ		指定状況	イエローゾーン	_
		1日足1八川	レッドゾーン	0
			指定避難所	_
	避難所等指定状況		福祉避難所	_
	匹雉//1 守旧足1////		一時避難場所	_
		広域避難場所	_	

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No.	施設名称	利用指	標		利用状況		備考
NO.	/地设在外		単位	2017年度	2018年度	2019年度	1佣与
	北条小放課後児童クラ	在園児数	1	12,481	13,327	13,401	
8-20	ブ	大をして図ュニ		(1.00)	(1.07)	(1.01)	

※利用状況における記載

・数値()書き:前年比・網掛け:赤=前年より増加、青=前年より減少

イ)過去3年間の施設管理コスト(維持管理費・運営費)及び施設利用料金収入 の状況

			収入				支出			
No	施設名称	年度	利用料 ・ 使用料	目的外使用料	光熱水費	施設 修繕料	指定 管理者 委託料	委託料	賃借料 (土地)	その他 負担金 (共益費・ 積立金)
	1년 2 개	2017年度	76,700	0	4,946	5,455	85,412	0	245	0
8-2	り か課後児童クラブ	2018年度	80,715	0	5,786	1,849	117,250	0	245	0
	水部1女元里フノノ	2019年度	82,005	0	6,121	4,097	118,355	0	245	0

※指定管

理者委託

料に含む

21)諸福小放課後児童クラブ

① 施設概要

施設名					諸福	小放課後	児童·	クラフ	7"				No.		8-21
施設分類			子育	うてま	2援施設			運営	形態		指定管	管理者			
所在地			諸福	1丁	目2-2		地区	(中	学校区)			諸福中	学校区	<u>x</u>	
所管部				E涯言	学習部			所管	言課			生涯等	学習課		
都市計画区域			Ē	卜街 化	比区域			用途	地域		第二種	中高層	住居専	9用:	地域
土地合計面積				-	=			所有	区分	土地		市	建物	7	市
来客駐車台数	来容	S 用	_	/Ha t	施設との合築	有無	無	無 -							
木谷駐甲口奴	うち車	椅子	_	1世/	他設との古架	具体的内容	_								
棟名		構造	階	層	延床面積 (㎡)	建築年(西暦		耐	震診断 ※1	耐震改	[修	耐震工 の必要			備考
_		LS		2	262.44	_			_	_		_			_
施設立地リスク(ハザー	-ドエリア		浸水	水想定区域指定状况			Ī	浸水想定	0.5∼1.	0m未	満			
立地有無)	の状況	況		土砂	災害区域指定	無	Ħ	_							
避難所等の排	旨定有	無	#	Ħ.	_										

※1:耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無

<大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア)現況把握

8-21	棟名		現況評価	
		築年数	_	
			A 施設の使用に支障がない	35/39
		劣化状況	B 軽微な不具合が散見される	2/39
 諸福小放課後児童クラブ			C 深刻な不具合がある。	2/39
箱価小奴誅後元重ソノノ	_		トイレ	-
		バリアフリー	スロープ	_
		ハリアフリー	Iレベーター	_
			出入口自動ドア	_

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成)参照

8-21	棟名			評価結果
		評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	-	4点:供用開始後15年以内 3点:供用開始後16年以上30年以内 2点:供用開始後31年以上45年以内 1点:供用開始後46年以上
諸福小放課後	-	劣化状況	2	4点:ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点:半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点:一部の部位で深刻な不具合がある 1点:3評価及び2評価のいずれにも該当する
児童クラブ		バリアフリー	-	4点:4項目(又は3項目)すべて対応済 3点:4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点:4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点:4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応
		平均点	2.00	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
	建物性			A:適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B:施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C:優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)

8-21	立地状況								
			指定なし	_					
		 浸水想定区域 指定状況	0.5m未満	_					
	施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況		0.5~1.0m未満	0					
		16 JE 1 / //L	1.0~2.0m未満	_					
			2.0m以上	_					
諸福小放課後児童クラ		土砂災害区域 指定状況	指定なし	0					
ブ			イエローゾーン	_					
		1日足1八/儿	レッドゾーン	_					
		指定避難所	_						
	 避難所等指定状況		福祉避難所	_					
	世報/// 守相足1////	一時避難場所	-						
		広域避難場所							

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No.	施設名称	利用指標			利用状況	備考	
NO.	/地设在外		単位	2017年度	2018年度	2019年度	1佣与
8-21	諸福小放課後児童クラ	在園児数	ı	24,683	24,481	24,085	
0-21	ブ	大をして図ュニ		(1.00)	(0.99)	(0.98)	

※利用状況における記載

・数値()書き:前年比・網掛け:赤=前年より増加、青=前年より減少

イ)過去3年間の施設管理コスト(維持管理費・運営費)及び施設利用料金収入 の状況

			収入		支出						
No	施設名称	年度	利用料 ・ 使用料	目的外使用料	光熱水費	施設修繕料	指定 管理者 委託料	委託料	賃借料 (土地)	その他 負担金 (共益費・ 積立金)	
	諸福小放課後児童クラブ	2017年度	76,700	0	4,946	5,455	85,412	0	245	0	
18-21		2018年度	80,715	0	5,786	1,849	117,250	0	245	0	
		2019年度	82,005	0	6,121	4,097	118,355	0	245	0	

※指定管

理者委託

料に含む

⑤ 適正な管理・更新に向けた対策の方向性

	8 – 2 1		諸福小放課後児童クラブ【諸福小児童クラブ】										
	7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	建物性	能ランク	В									
	建物性能の現況	一部の部位	一部の部位で深刻な不具合が生じています。また、バリアフリーは全て未対応です。										
1	生質等に応じ た状況	・過去3年間の利用状況は減少傾向にあります。 ・収入は増加傾向、維持管理・運営費も増加傾向です。											
		R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12		
		2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030		
*	ミ施計画 大規模改修等検討 安:築20年、築40	築3年 経過 	建物劣化状	況として、一部 Eめ、今後、対M	 の部位で深刻 応方策の検討か 	な不具合が生 が必要 	じている						
	建替検討目安:築 0年	・建物劣化状況として、一部の部位で深刻な不具合が生じている(評価2)ため、今後、対応方策の検討を行う必要があります。 ・なお、当該施設は、浸水想定区域(0.5~1.0m未満)に立地するため、次回の建替え検討時には、施設立地も含めた検討が必要です。											

(4) 施設類型別の現況把握結果を踏まえた優先順位の考え方

対策の優先順位について、建物性能ランク及建物立地状況(ハザードエリア指定状況)から考えた場合、「子育て支援施設」については、建物性能ランクが「C」ランクに該当する施設を優先的に今後の対策の必要性等について検討を進めるものとします。また、ハザードエリア指定状況について施設による異なるため、ハザードリスクが高い区域に立地する施設については、次回の建替検討時に施設立地も含めた検討を行うものとします。

表 各施設別の建物性能ランク及びハザードエリア指定状況のまとめ

	ハザードエリア指定										
建物	/ 「浸zk12m以上										
性能ランク	区域指定なし	【浸水】2m未満 及び 【土砂災害】指定なし	を表す。 または 【土砂災害】 イエローソ [*] -ン	【士砂災害】 レッドゾーン							
		8-1.諸福幼稚園(6号	8-2.北条幼稚園(5号								
A		棟) 8-1.諸福幼稚園(7号 棟)	棟)								
	 8-9.子ども発達支援センター	8-1.諸福幼稚園(5号		 8-20.北条小放課後児童ク							
	(いいもりぷらざ) (南館)	棟)	棟)	ラブ							
	8-13.四条小放課後児童クラブ	8-1.諸福幼稚園(4号 棟)	8-2.北条幼稚園(4号 棟)								
		8-1.諸福幼稚園(1号 棟)	8-17.住道北小放課後児童 クラブ								
		8-1.諸福幼稚園(3号 棟)									
		8-4.野崎保育所									
		8-5.南郷保育所 8-6.四条子育て支援センター									
		8-7.南郷子育て支援センター									
		8-8.キッズプラザ									
		8-10.四条北小放課後児童 クラブ									
В		8-11.泉小放課後児童クラブ									
		8-12.氷野小放課後児童クラブ									
		8-14.灰塚小放課後児童ク ラブ(灰塚小児童クラブ)									
		8-15.三箇小放課後児童ク									
		ラブ(三箇小児童クラブ)									
		8-16.南郷小放課後児童ク ラブ (南郷小児童クラブ)									
		8-18.住道南小放課後児童									
		クラブ									
		8-19.深野小放課後児童ク									
		ラブ									
		8-21.諸福小放課後児童クラブ									
С			8-3.北条保育所	() () () () () () () () () ()							

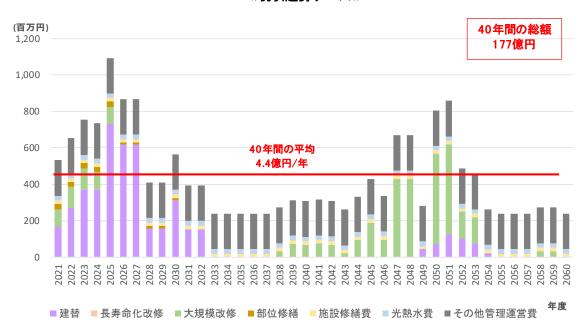
※(★)は避難所等の指定あり

(5) 対策費用

子育て支援施設の施設全体で、今後 10 年間で約 68.9 億円の建物維持・更新費(改修・更新費に加え、維持管理・運営費を含む。)が見込まれます。

また、今後の40年間の費用総額として、約177億円(年間あたり約4.4億円)が見込まれますが、長寿命化対策を講じる場合には、約171億円(年間あたり約4.3億円)の費用が見込まれ、一定の削減効果が期待できます。

≪現状趨勢ケース≫



≪長寿命化改修等対策ケース≫

